

第 I 編 全体構成

MEMO

1. 論理フォーマット

1.1 アーカイブ形式

- (1) インターネットからダウンロード可能な公報のファイルはZIP形式(注1)でアーカイブする。
- (2) アーカイブされる単位は、公報発行区分の単位とする。公報発行区分の単位は、『本仕様書の適用範囲』を参照。
- (3) アーカイブされるファイルには公報種別ごとのディレクトリが作成され、それぞれXMLファイルやイメージファイルを持つ。
- (4) アーカイブされたファイルを展開すると『2.ファイル構成』で説明している構成になる。
- (5) アーカイブされたファイルに含まれるファイル名は、ファイル拡張子と区切り文字も含めて、30文字以内の英数字(注2)とする。
- (6) アーカイブされたファイルに含まれるディレクトリ名は、31文字以内の英数字(注2)とする。
- (7) 発行件数が0件の場合、アーカイブの内容は抄録ファイルのみとする。

(注1) ZIP形式は、パーソナルコンピュータを含むコンピュータで広く普及しているアーカイブ形式の一つ。

(注2) 英数字の文字コードは、JIS X 0201-1976とする。

1.2 ファイル名

- (1) アーカイブファイルのファイル名は、次のフォーマットで記録する(全て半角)。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥
文字数	2	2	4	3	1	3
内容例	JP	A_	2022	999	.	ZIP

① 特許庁の識別: "JP"を記録する。

② 公報種別の識別: 公報種別の識別対応表を表1-2-1に示す。

表1-2-1 公報種別識別対応表

公報発行区分	公報種別	公報種別の識別記号
公開公報(特許)	公開特許公報	A_
	公表特許公報	
登録公報(特許)	特許公報	B_
登録公報(実用)	公開実用新案公報	U_
	公表実用新案公報	
	実用新案登録公報	
	登録実用新案公報	
登録公報(意匠)	意匠公報	D_
	協議不成立意匠出願公報	
公開公報(商標)	公開商標公報	TA
	公開国際商標公報	
登録公報(商標)	商標公報	TB
	国際商標公報	
	商標書換登録公報	
審決公報	審決公報	J_

- ③ 西暦年:西暦年を4桁で記録する。
- ④ 年間の一連番号:年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。
- ⑤ ピリオド"."を記録する。
- ⑥ 拡張子"ZIP"を記録する。

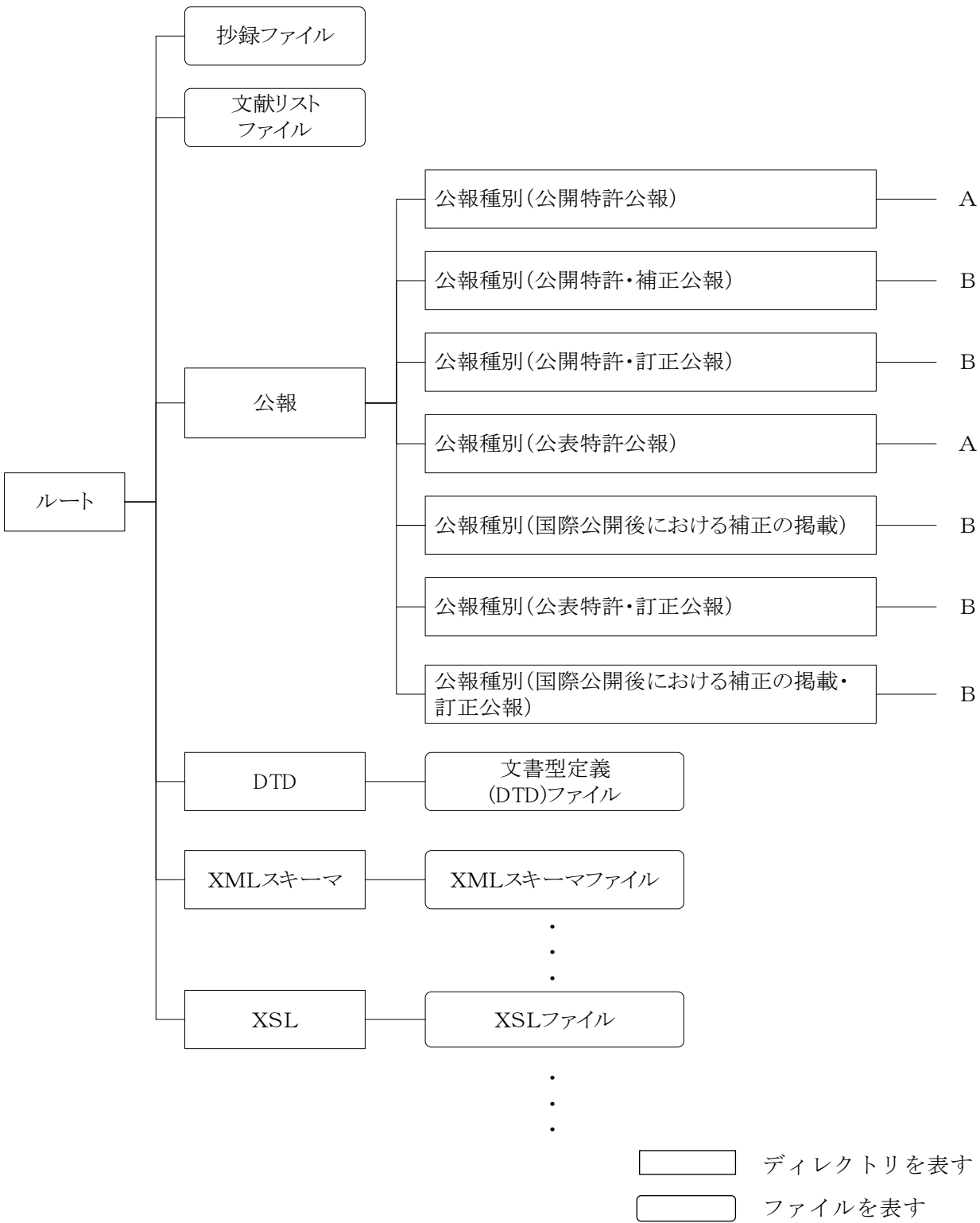
例 1

《公報種別の識別が公開特許公報・公表特許公報の場合のファイル名》 JPA_2022999.ZIP

2. ファイル構成

2.1 公開公報(特許)

公開特許公報・公表特許公報のファイル構成を図 2-1 に示す。



2.2 登録公報(特許)

特許公報のファイル構成を図 2-2 に示す。

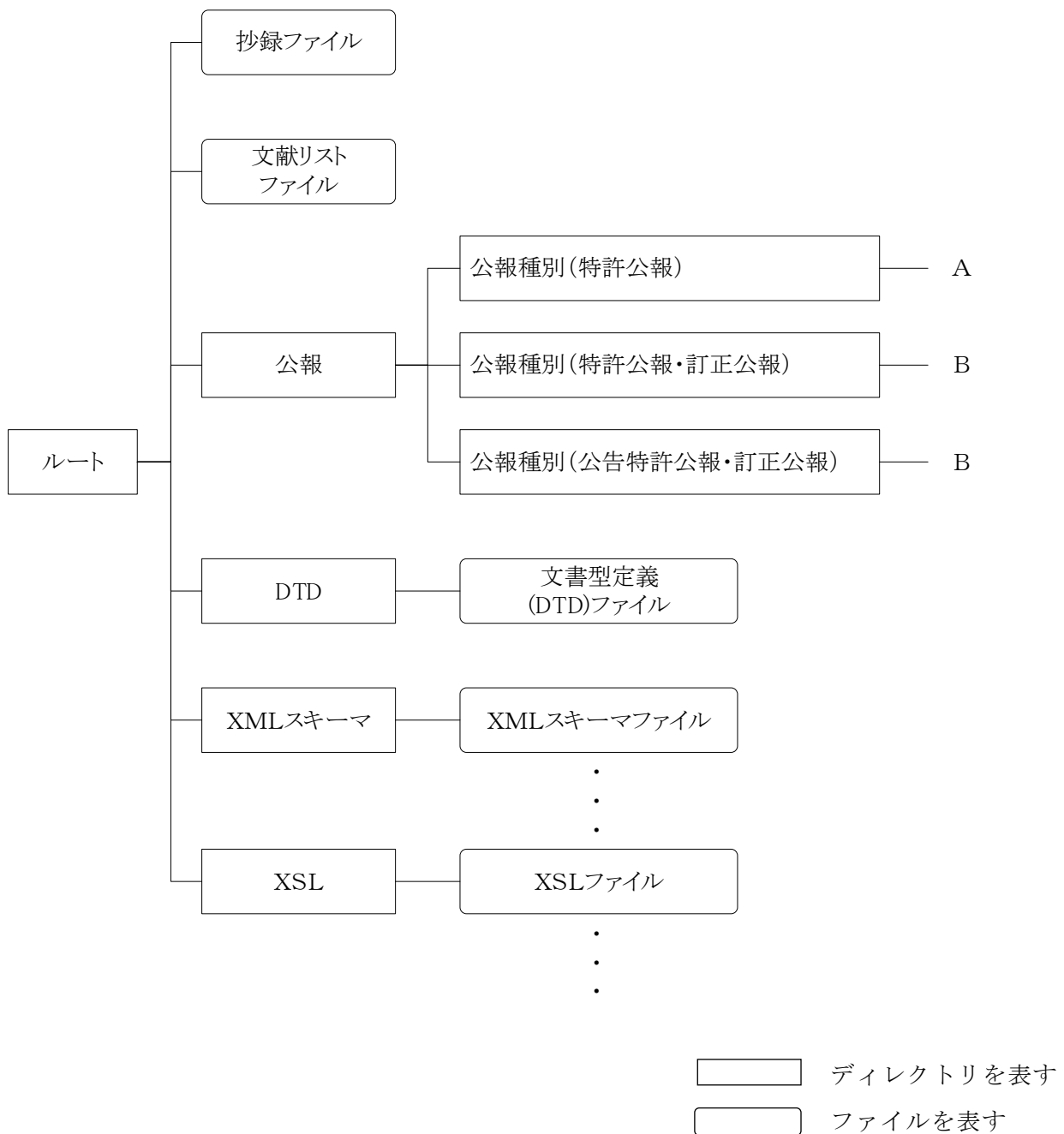


図 2-2 特許公報のファイル構成

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.3 登録公報(実用)

公開実用新案公報・公表実用新案公報・実用新案登録公報・登録実用新案公報のファイル構成を図2-3に示す。

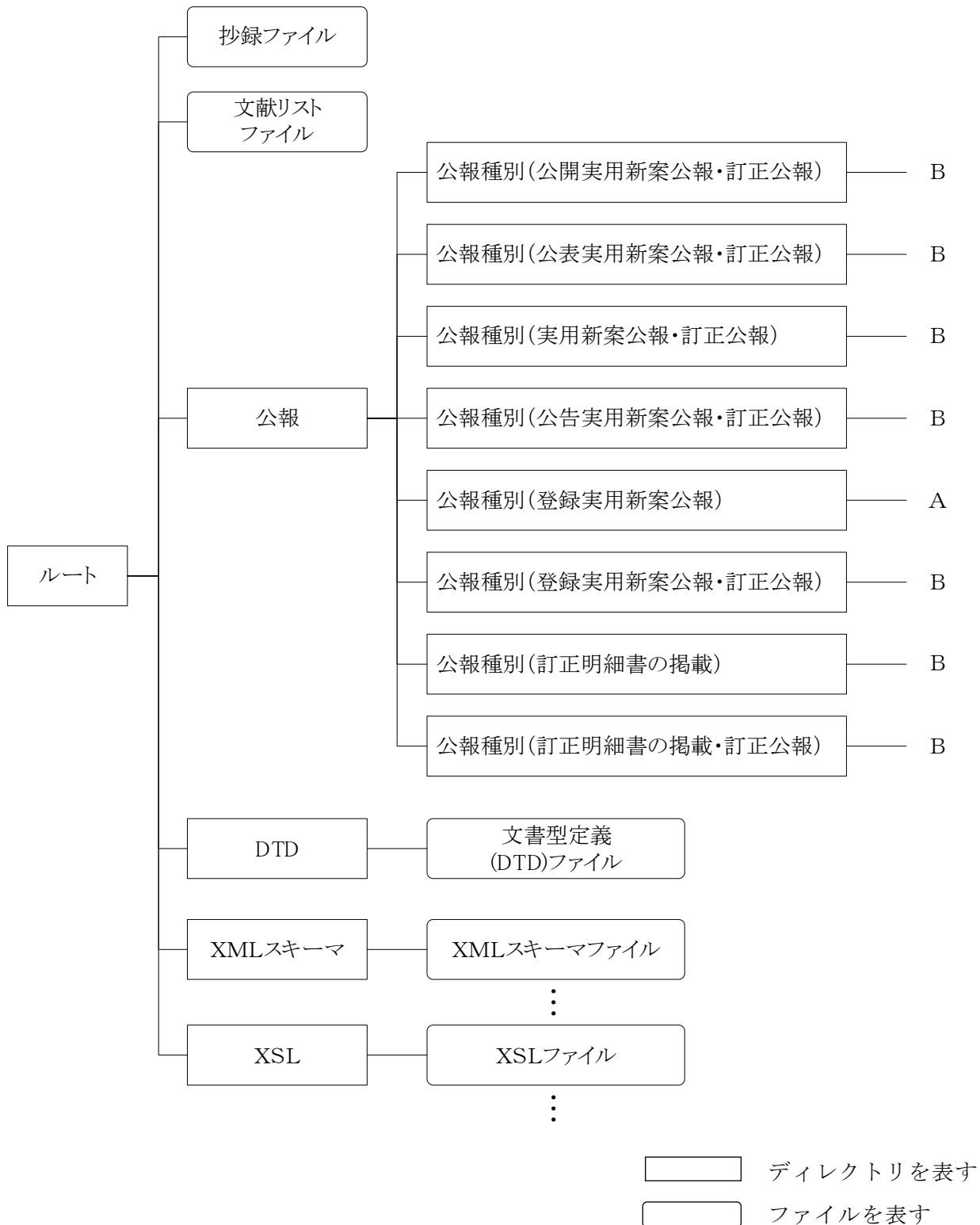


図 2-3 公開実用新案公報・公表実用新案公報・実用新案登録公報・登録実用新案公報のファイル構成

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.4 登録公報(意匠)

意匠公報・協議不成立意匠出願公報のファイル構成を図 2-4 に示す。

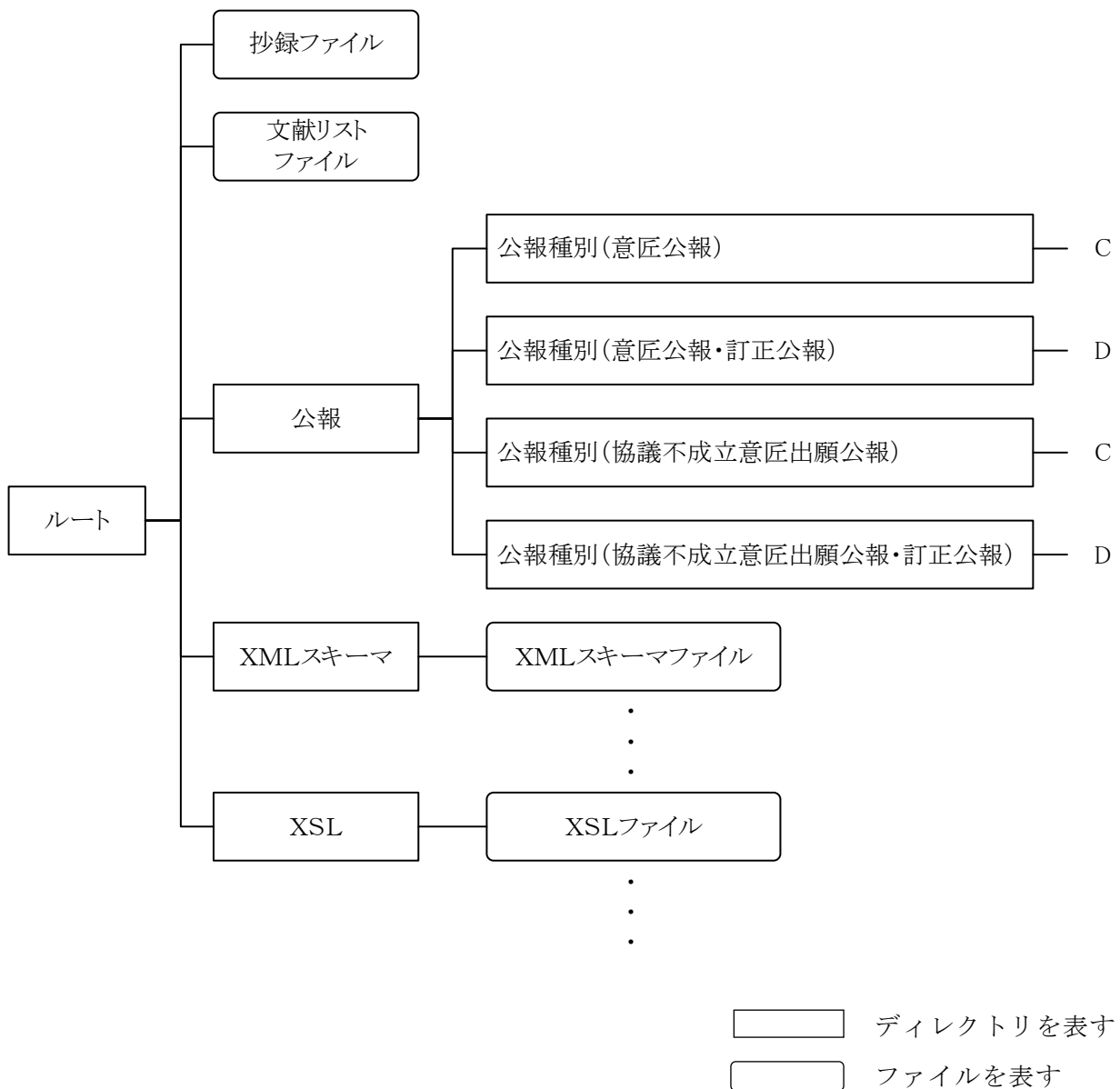


図 2-4 意匠公報・協議不成立意匠出願のファイル構成

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.5 公開公報(商標)

公開商標公報・公開国際商標公報のファイル構成を図 2-5 に示す。

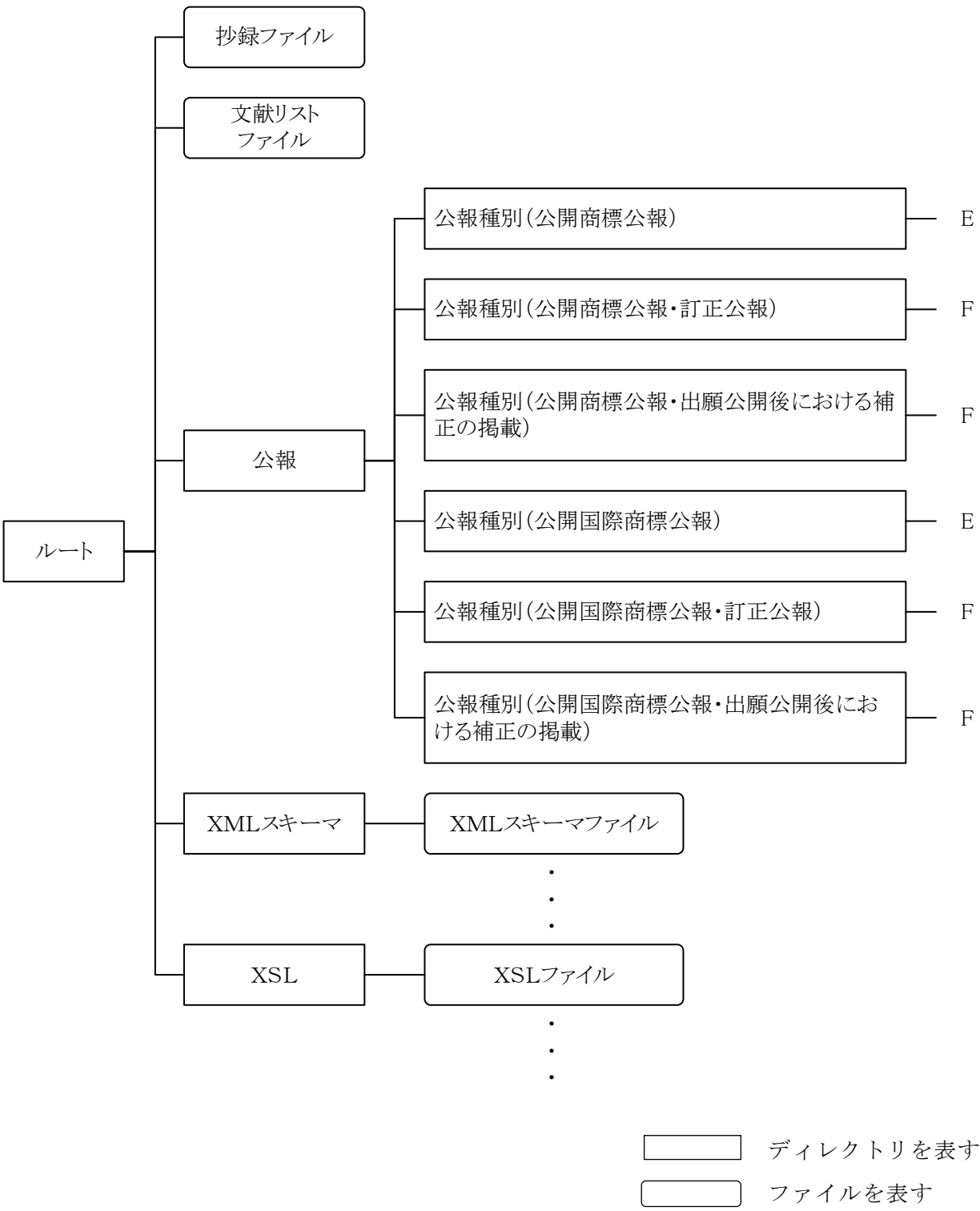


図 2-5 公開商標公報・公開国際商標公報のファイル構成

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.6 登録公報(商標)

商標公報・国際商標公報・商標書換登録公報のファイル構成を図 2-6 に示す。

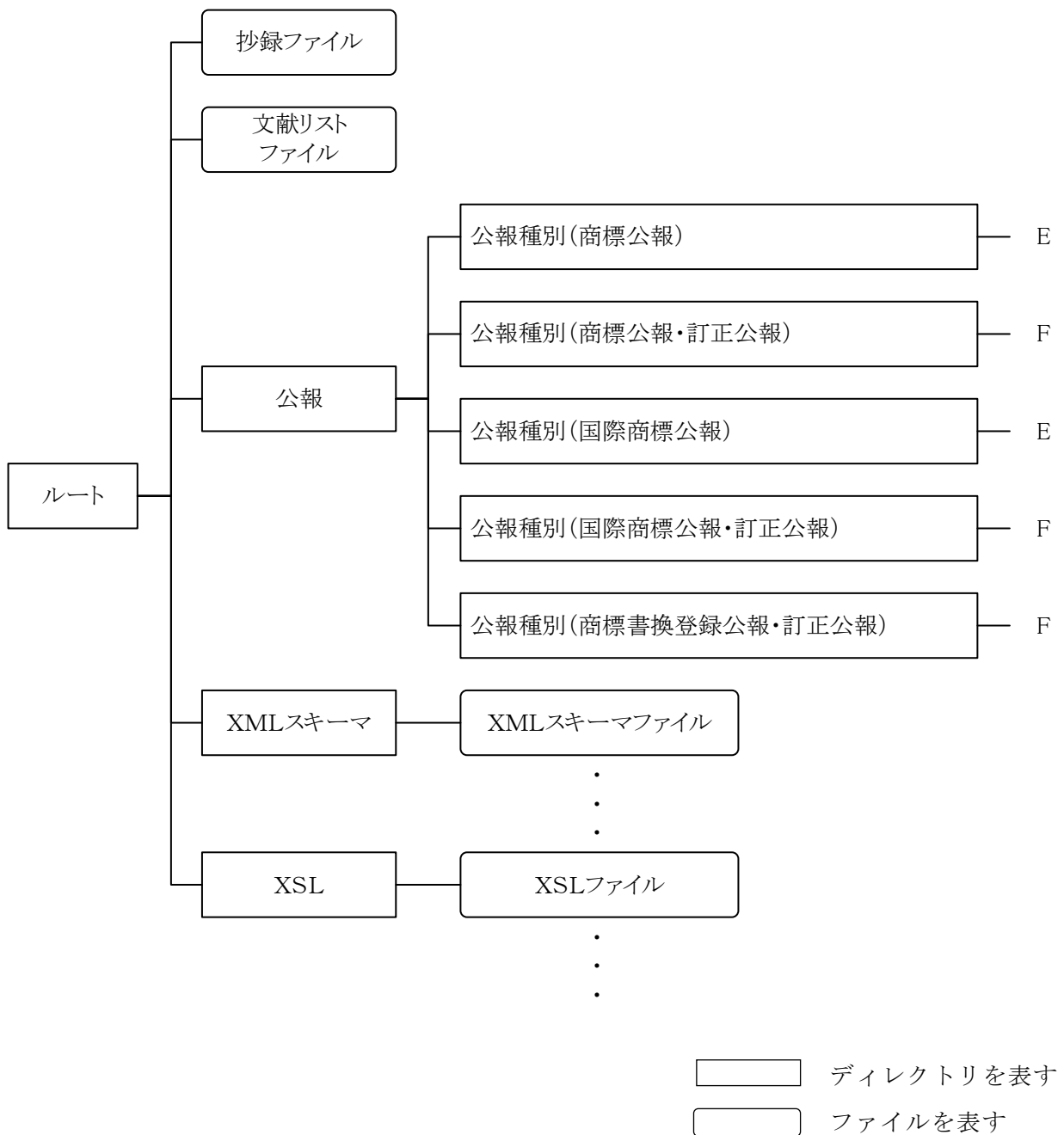


図 2-6 商標公報・国際商標公報・商標書換登録公報のファイル構成

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.7 審決公報

審決公報のファイル構成を図 2-7-1 に示す。

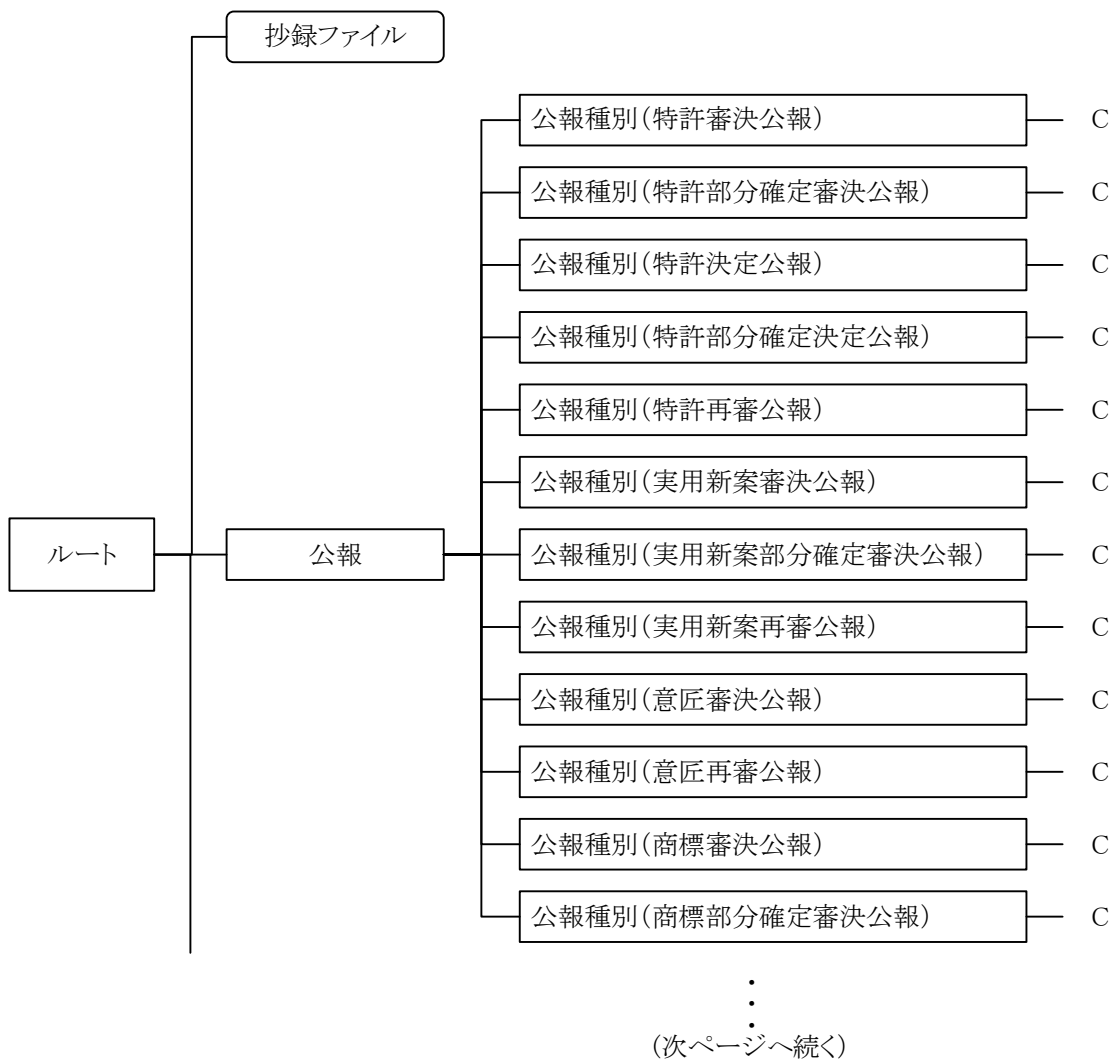


図 2-7-1 審決公報のファイル構成(1/2)

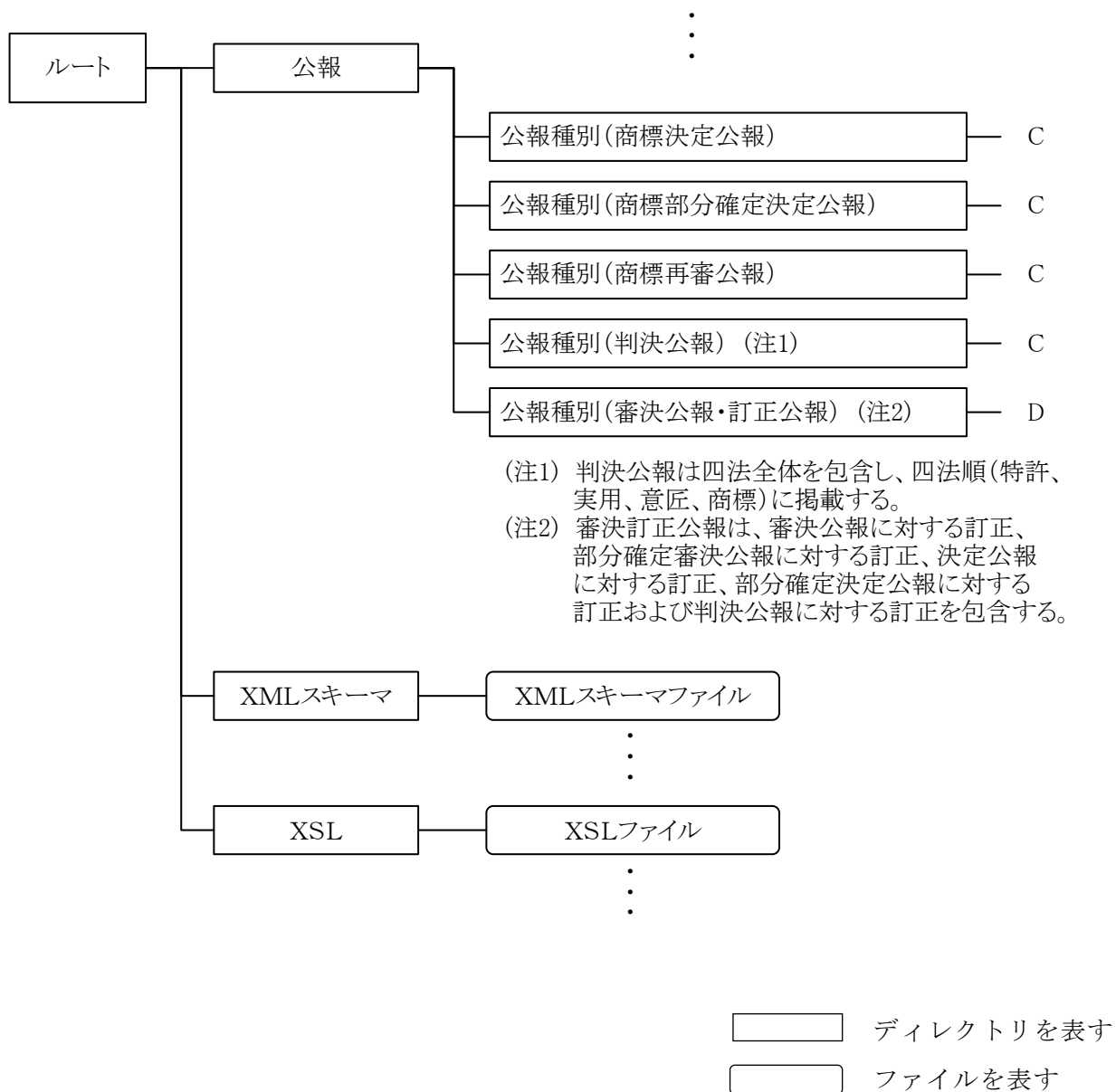


図 2-7-1 審決公報のファイル構成(2/2)

(注) 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成は 2.8 に後述する。

2.8 各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成

各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成を図 2-8-1 から図 2-8-6 に示す。

(1)パターン A

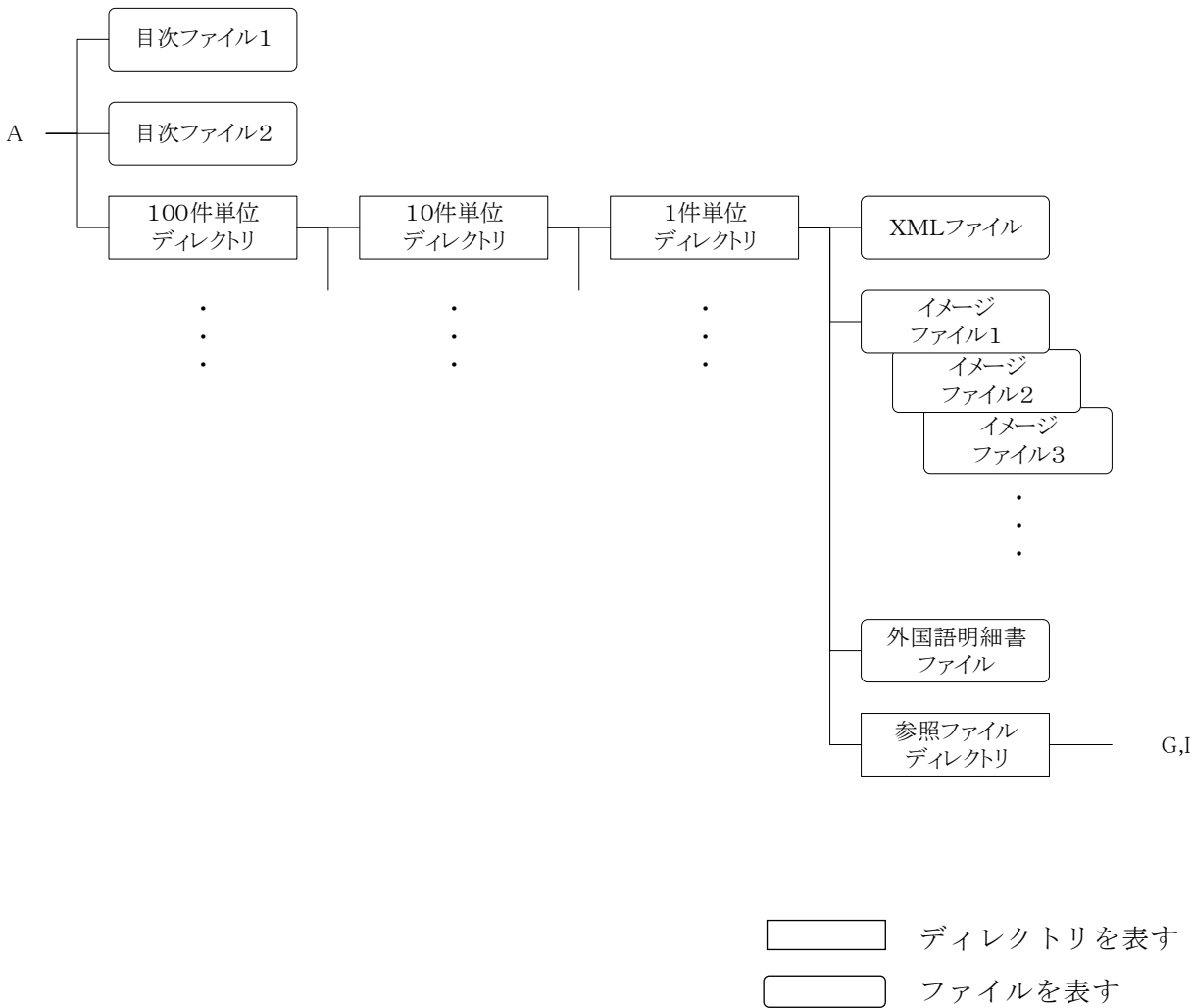


図 2-8-1 下位ディレクトリパターン A のファイル構成

(注) 参照ファイルディレクトリのファイル構成は 2.9 に後述する。また、外国語明細書ファイルは公開特許公報にのみ存在する。

(2)パターン B

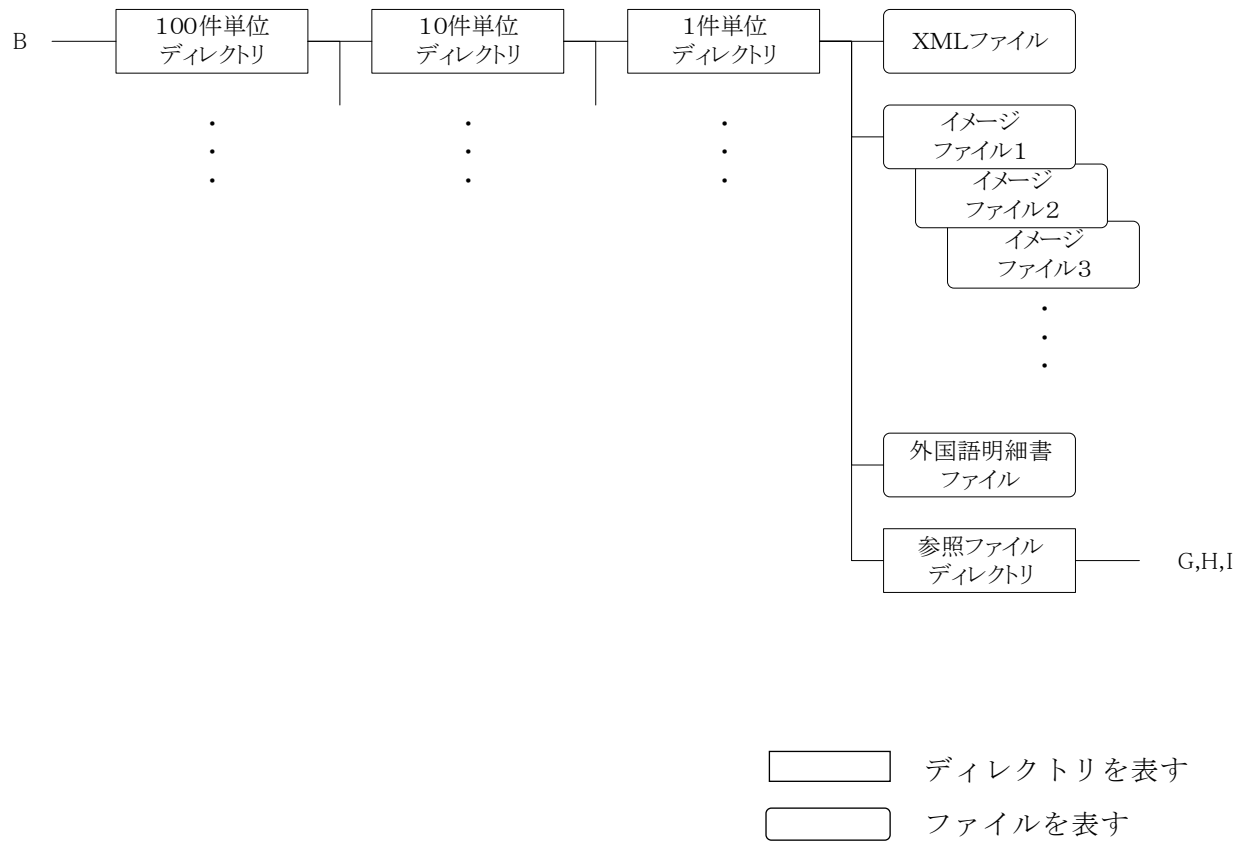


図 2-8-2 下位ディレクトリパターン B のファイル構成

(注) 参照ファイルディレクトリのファイル構成は 2.9 に後述する。また、外国語明細書ファイルは公開特許公報にのみ存在する。

(3)パターン C

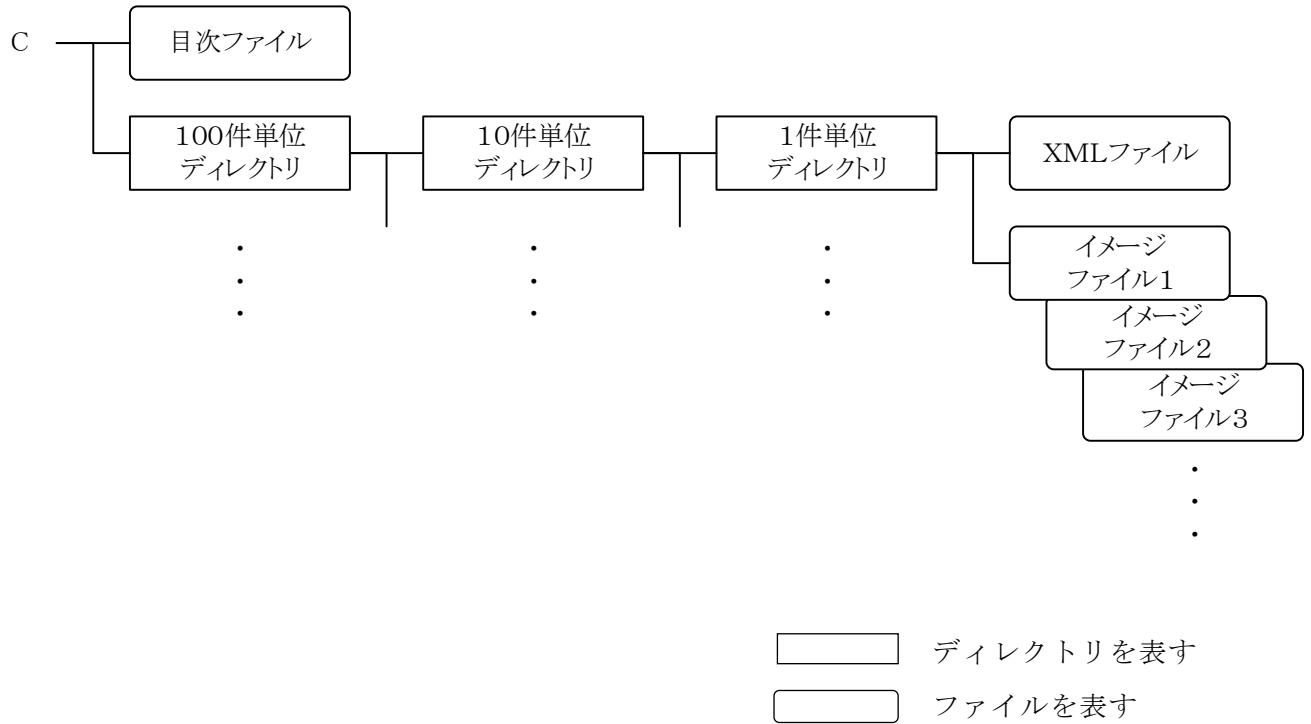


図 2-8-3 下位ディレクトリパターン C のファイル構成

(4)パターン D

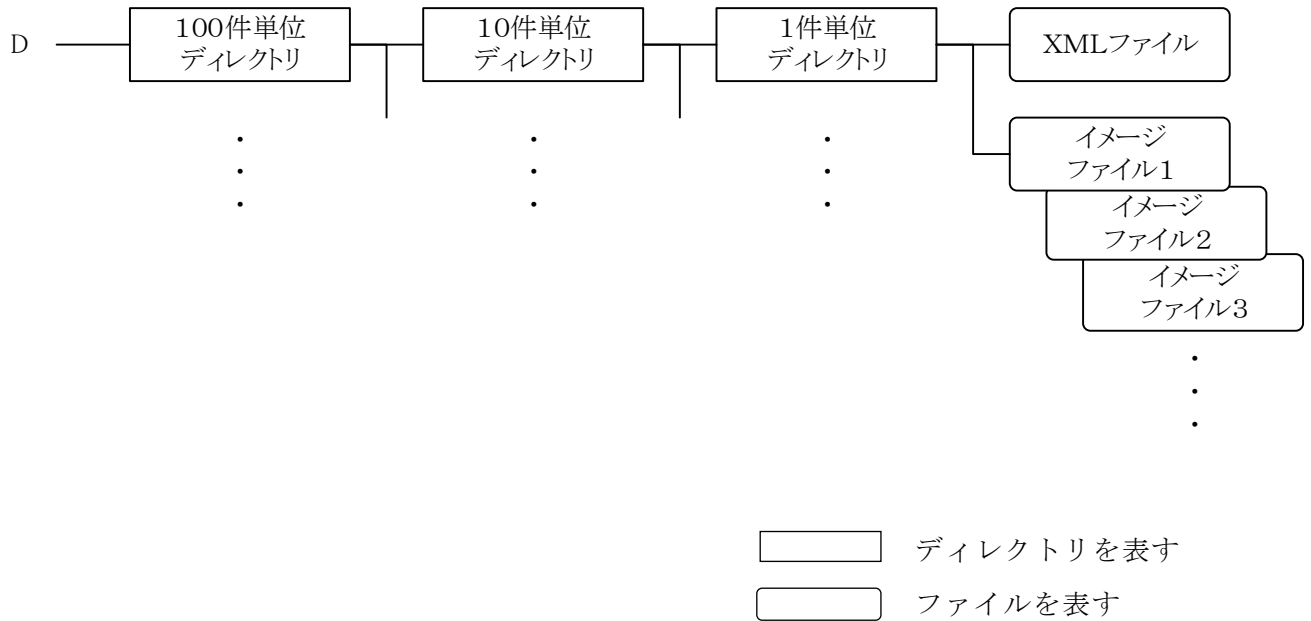


図 2-8-4 下位ディレクトリパターン D のファイル構成

(5)パターン E

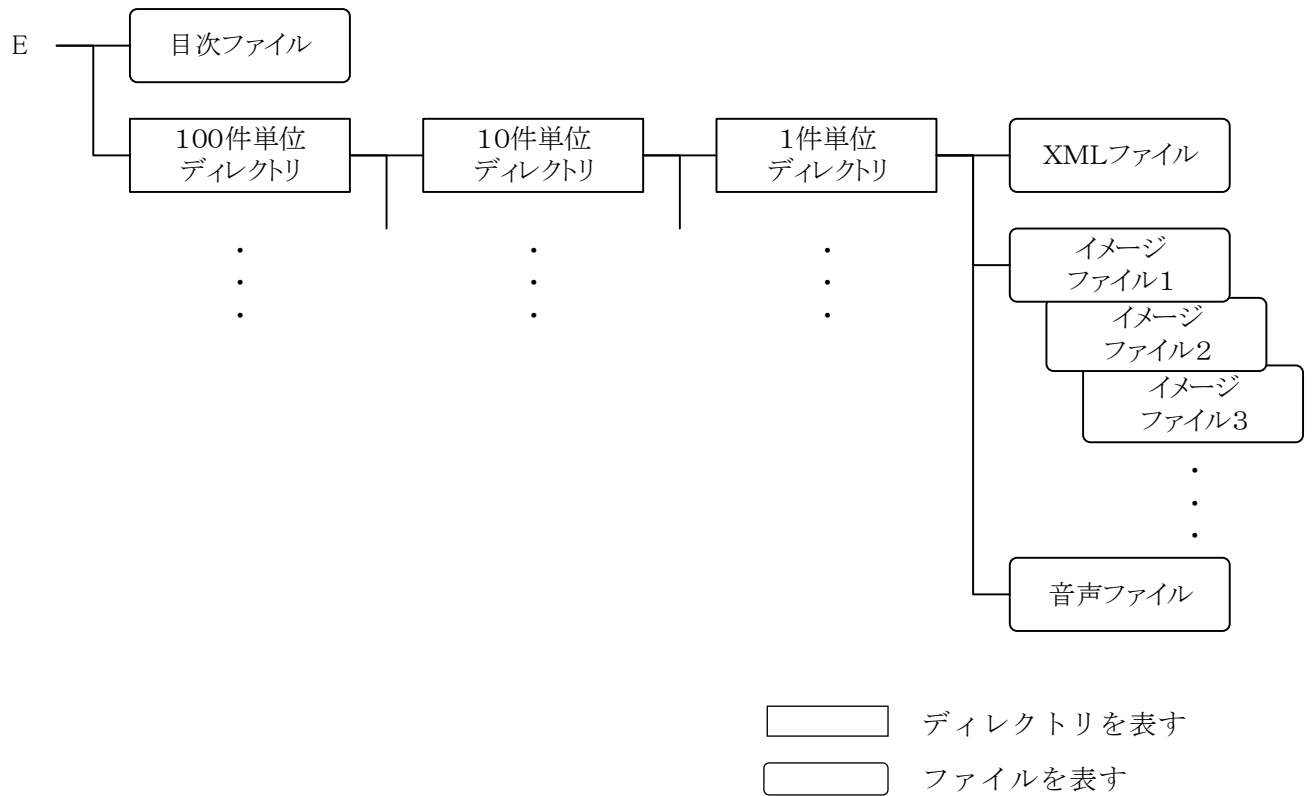


図 2-8-5 下位ディレクトリパターン E のファイル構成

(6)パターン F

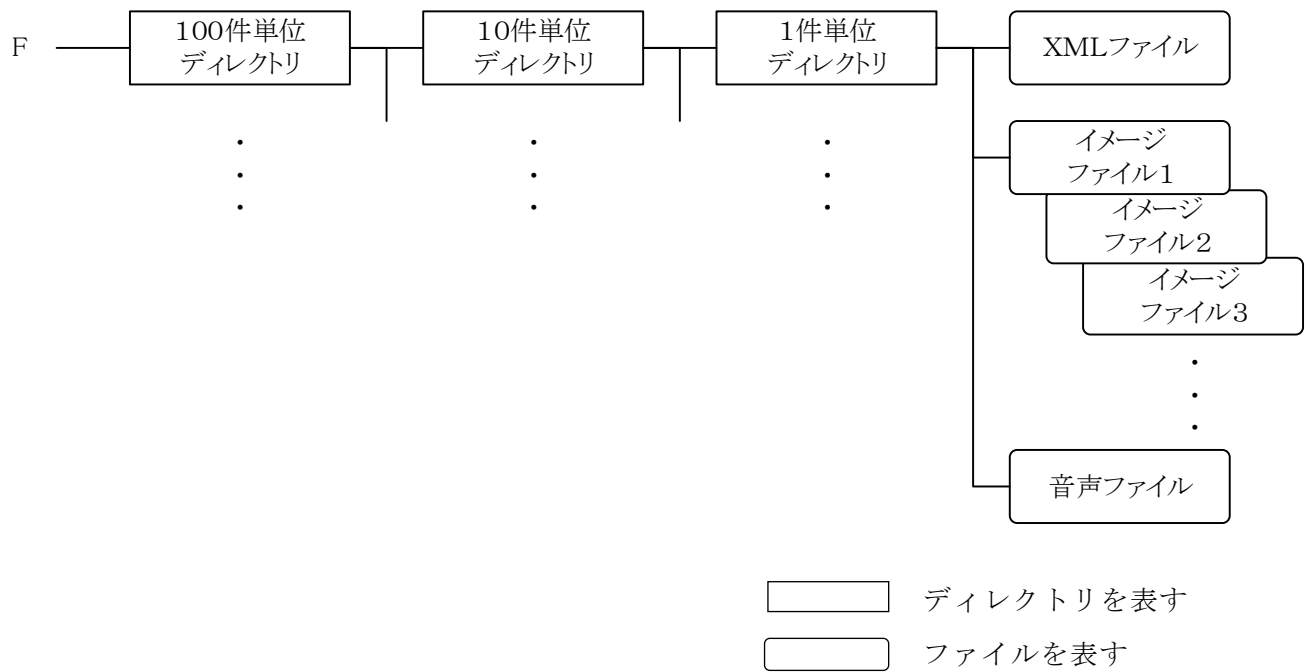


図 2-8-6 下位ディレクトリパターン F のファイル構成

2.9 参照ファイルディレクトリのファイル構成

参照ファイルディレクトリのファイル構成を図 2-9-1、図 2-9-2、及び図 2-9-3 に示す。

(1)パターン G

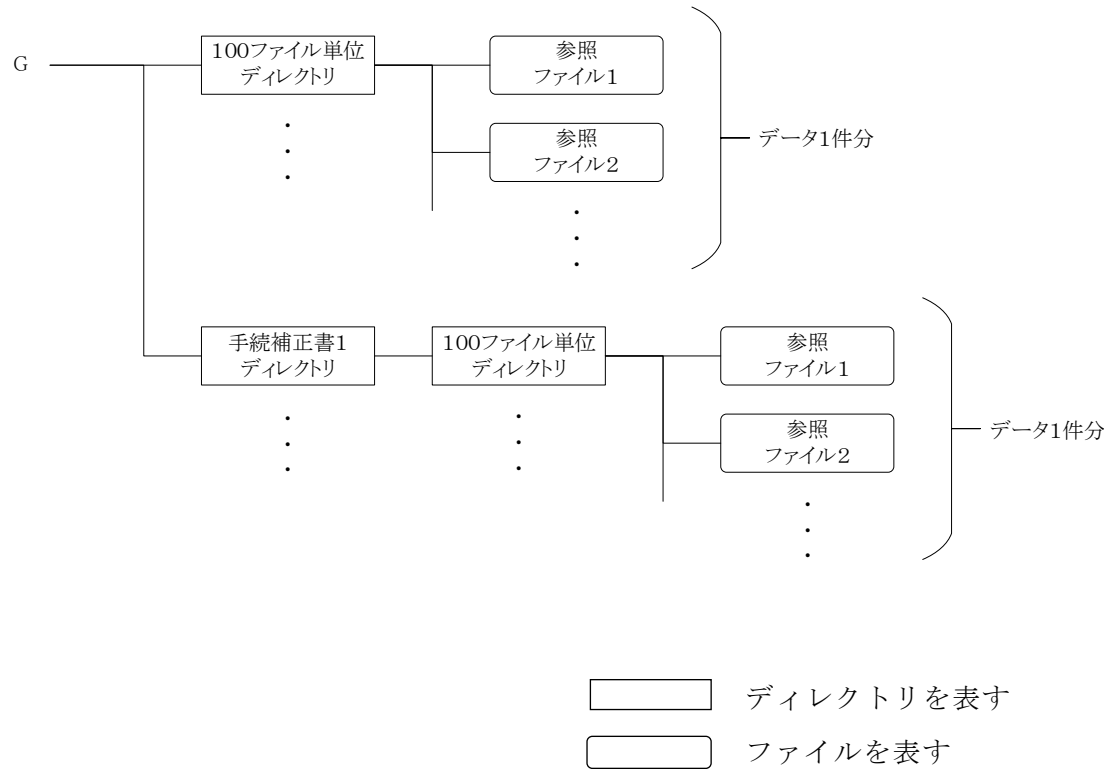


図 2-9-1 ファイル構成

(2)パターン H

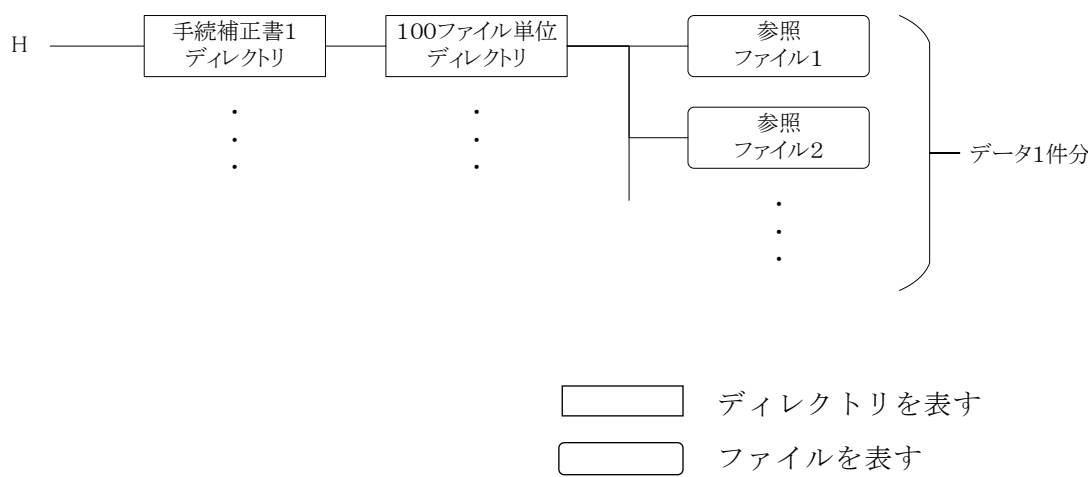


図 2-9-2 ファイル構成

(3)パターン I

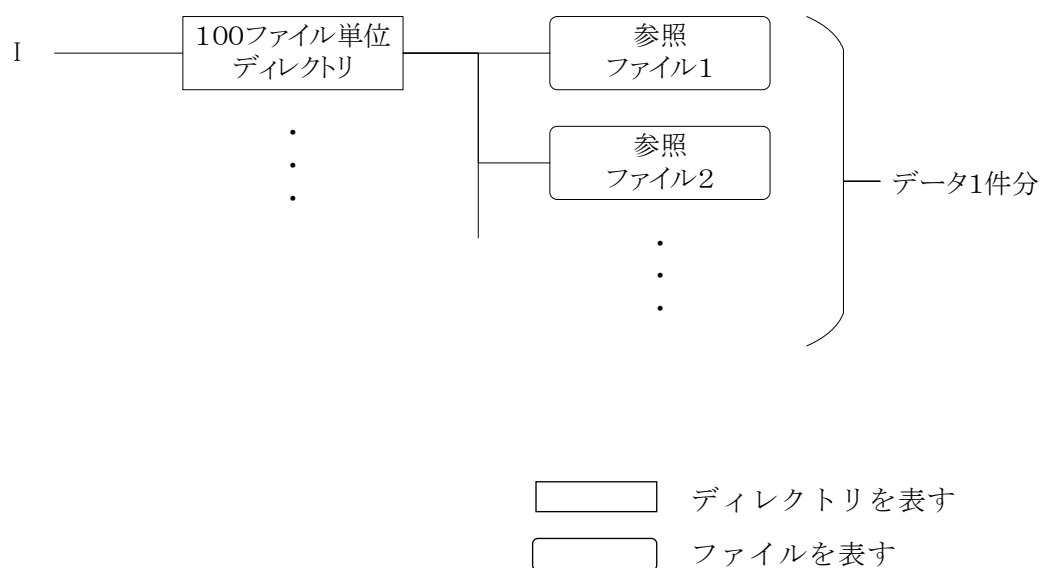


図 2-9-3 ファイル構成

(注)公開特許公報・登録実用新案公報・登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)・公表特許公報、及びこれらの訂正公報においては“G”を参照。ただし、補正書に参照ファイルがない場合は“I”に同じ。また、本体に参照ファイルがなく、補正書で参照ファイルが追加された場合は“H”に同じ。上記の補正公報においては“H”を参照。特許公報及びその訂正公報、においては“I”を参照。

3. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要

『2. ファイル構成』で示した、各ディレクトリ及びファイルの概要を以下に示す。

ディレクトリ名とファイル名を〔 〕内に示す。ディレクトリ名とファイル名は、すべて 1 バイトコードの英数字を使用する。

3.1 抄録ファイル〔ABSTRACT.csv〕

公報仕様のバージョン、公報の発行日、公報を一意に識別するボリューム番号、一連番号、公報種別、文献番号の範囲、公報の件数等を記録するファイル。

3.2 文献リストファイル〔DOCUMENT_LIST.csv〕

国コード(ST.3 準拠)、文献番号、公報種別コード、発行日を記録するファイル。

3.3 XML スキーマディレクトリ〔XSD〕

XML スキーマファイルを記録するディレクトリ。

3.4 XML スキーマファイル〔xxxxxxxxxx.xsd〕

XML ファイルの論理的構造を定義するファイル。

使用する XML スキーマファイルについて表 3-4-1、表 3-4-2 に示す。

表 3-4-1 公報種別に対応する XML スキーマファイル名(1/3)

No	公報種別	XML スキーマファイル名
1	公開特許公報	JPUnexaminedPatentPublication_V1_0.xsd
2	補正の掲載(公開特許公報)	JPUnexaminedPatentPublicationAmendment_V1_0.xsd
3	訂正(公開特許公報)	JPUnexaminedPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd
4	公表特許公報	JPInternationalPatentPublication_V1_0.xsd
5	国際公開後における補正の掲載	JPInternationalPatentPublicationAmendment_V1_0.xsd
6	訂正(公表特許公報)	JPInternationalPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd
7	訂正(国際公開後における補正の掲載)	JPInternationalPatentPublicationAmendmentCorrection_V1_0.xsd
8	特許公報	JPRegisteredPatentPublication_V1_0.xsd
9	訂正(特許公報)	JPRegisteredPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd
10	訂正(公告特許公報)	JPOfficialPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd
11	訂正(公開実用新案公報)	JPUnexaminedUtilityModelPublicationCorrection_V1_0.xsd
12	訂正(公表実用新案公報)	JPInternationalUtilityModelPublicationCorrection_V1_0.xsd
13	訂正(実用新案公報)	JPExaminedUtilityModelPublicationCorrection_V1_0.xsd
14	訂正(公告実用新案公報)	JPOfficialUtilityModelPublicationCorrection_V1_0.xsd
15	登録実用新案公報	JPRegisteredUtilityModelPublication_V1_0.xsd
16	訂正(登録実用新案公報)	JPRegisteredUtilityModelPublicationCorrection_V1_0.xsd
17	訂正明細書等の掲載	JPCorrectedDescription_V1_0.xsd
18	訂正(訂正明細書等の掲載)	JPCorrectedDescriptionCorrection_V1_0.xsd
19	意匠公報	JPRegisteredDesignPublication_V1_0.xsd
20	訂正(意匠公報)	JPRegisteredDesignPublicationCorrection_V1_0.xsd

表 3-4-1 公報種別に対応する XML スキーマファイル名(2/3)

No	公報種別	XML スキーマファイル名
21	協議不成立意匠出願公報	JPDisagreedConsultationDesignPublication_V1_0.xsd
22	訂正(協議不成立意匠出願公報)	JPDisagreedConsultationDesignPublicationCorrection_V1_0.xsd
23	公開商標公報	JPUexaminedTrademarkPublication_V1_0.xsd
24	訂正(公開商標公報)	JPUexaminedTrademarkPublicationCorrection_V1_0.xsd
25	出願公開後における補正の掲載(公開商標公報)	JPUexaminedTrademarkPublicationAmendment_V1_0.xsd
26	公開国際商標公報	JPInternationalTrademarkPublication_V1_0.xsd
27	訂正(公開国際商標公報)	JPInternationalTrademarkPublicationCorrection_V1_0.xsd
28	出願公開後における補正の掲載(公開国際商標公報)	JPInternationalTrademarkPublicationAmendment_V1_0.xsd
29	商標公報	JPRegisteredTrademarkPublication_V1_0.xsd
30	訂正(商標公報)	JPRegisteredTrademarkPublicationCorrection_V1_0.xsd
31	国際商標公報	JPRegisteredInternationalTrademarkPublication_V1_0.xsd
32	訂正(国際商標公報)	JPRegisteredInternationalTrademarkPublicationCorrection_V1_0.xsd
33	訂正(商標書換登録公報)	JPReclassificationRegisteredTrademarkPublicationCorrection_V1_0.xsd
34	特許審決公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
35	特許部分確定審決公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
36	特許決定公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
37	特許部分確定決定公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
38	特許再審公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
39	実用新案審決公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
40	実用新案部分確定審決公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
41	実用新案再審公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
42	意匠審決公報	JPDesignAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
43	意匠再審公報	JPDesignAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
44	商標審決公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
45	商標部分確定審決公報	JPTrademarkPortionAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
46	商標決定公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
47	商標部分確定決定公報	JPTrademarkPortionAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
48	商標再審公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication_V1_0.xsd
49	特許判決公報	JPPatentCourtDecisionPublication_V1_0.xsd
50	実用新案判決公報	JPPatentCourtDecisionPublication_V1_0.xsd
51	意匠判決公報	JPDesignCourtDecisionPublication_V1_0.xsd
52	商標判決公報	JPTrademarkCourtDecisionPublication_V1_0.xsd

表 3-4-1 公報種別に対応する XML スキーマファイル名(3/3)

No	公報種別	XML スキーマファイル名
53	訂正(審決公報)/訂正(判決公報)	JPAppealTrialDecisionPublicationCorrection_V1_0.xsd
54	訂正(部分確定審決公報)	JPPortionAppealTrialDecisionPublicationCorrection_V1_0.xsd

表 3-4-2 公報種別に対応する XML スキーマファイルから import して使用する XML スキーマファイル名

No	種別	XML スキーマファイル名
1	JPO 共通	JPCommon_V1_0.xsd
2	WIPO ST.96 共通	Common_V3_1.xsd
3	WIPO ST.96 特許	PatentPublication_V3_1.xsd
4	WIPO ST.96 意匠	DesignTransaction_V3_1.xsd
5	WIPO ST.96 商標	TrademarkTransaction_V3_1.xsd
6	W3C MathML	FlattenedMathML3.xsd
7	OASIS Table	OASISTable_V1_0.xsd

3.5 XSL ディレクトリ[XSL]

XSL ファイルを記録するディレクトリ。

3.6 XSL ファイル[xxxxxxxxxx.xsl]

XML ファイルを表示するためのスタイルシートファイル。

公報種別毎に必要な XSL ファイルについて表 3-6 に示す。

表 3-6 公報種別に対応する XSL ファイル名(1/3)

No	公報種別	XSL ファイル名
1	公開特許公報	JPUnexaminedPatentPublication.xsl
2	補正の掲載(公開特許公報)	JPUnexaminedPatentPublicationAmendment.xsl
3	訂正(公開特許公報)	JPUnexaminedPatentPublicationCorrection.xsl
4	公表特許公報	JPInternationalPatentPublication.xsl
5	国際公開後における補正の掲載	JPInternationalPatentPublicationAmendment.xsl
6	訂正(公表特許公報)	JPInternationalPatentPublicationCorrection.xsl
7	訂正(国際公開後における補正の掲載)	JPInternationalPatentPublicationAmendmentCorrection.xsl
8	特許公報	JPRegisteredPatentPublication.xsl
9	訂正(特許公報)	JPRegisteredPatentPublicationCorrection.xsl
10	訂正(公告特許公報)	JPOfficialPatentPublicationCorrection.xsl
11	訂正(公開実用新案公報)	JPUnexaminedUtilityModelPublicationCorrection.xsl
12	訂正(公表実用新案公報)	JPInternationalUtilityModelPublicationCorrection.xsl
13	訂正(実用新案公報)	JPExaminedUtilityModelPublicationCorrection.xsl
14	訂正(公告実用新案公報)	JPOfficialUtilityModelPublicationCorrection.xsl
15	登録実用新案公報	JPRegisteredUtilityModelPublication.xsl

表 3-6 公報種別に対応する XSL ファイル名(2/3)

No	公報種別	XSL ファイル名
16	訂正(登録実用新案公報)	JPRegisteredUtilityModelPublicationCorrection.xml
17	訂正明細書等の掲載	JPCorrectedDescription.xml
18	訂正(訂正明細書等の掲載)	JPCorrectedDescriptionCorrection.xml
19	意匠公報	JPRegisteredDesignPublication.xml
20	訂正(意匠公報)	JPRegisteredDesignPublicationCorrection.xml
21	協議不成立意匠出願公報	JPDisagreedConsultationDesignPublication.xml
22	訂正(協議不成立意匠出願公報)	JPDisagreedConsultationDesignPublicationCorrection.xml
23	公開商標公報	JPUnexaminedTrademarkPublication.xml
24	訂正(公開商標公報)	JPUnexaminedTrademarkPublicationCorrection.xml
25	出願公開後における補正の掲載(公開商標公報)	JPUnexaminedTrademarkPublicationAmendment.xml
26	公開国際商標公報	JPInternationalTrademarkPublication.xml
27	訂正(公開国際商標公報)	JPInternationalTrademarkPublicationCorrection.xml
28	出願公開後における補正の掲載(公開国際商標公報)	JPInternationalTrademarkPublicationAmendment.xml
29	商標公報	JPRegisteredTrademarkPublication.xml
30	訂正(商標公報)	JPRegisteredTrademarkPublicationCorrection.xml
31	国際商標公報	JPRegisteredInternationalTrademarkPublication.xml
32	訂正(国際商標公報)	JPRegisteredInternationalTrademarkPublicationCorrection.xml
33	訂正(商標書換登録公報)	JPReclassificationRegisteredTrademarkPublicationCorrection.xml
34	特許審決公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication.xml
35	特許部分確定審決公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication.xml
36	特許決定公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication.xml
37	特許部分確定決定公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication.xml
38	特許再審公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication.xml
39	実用新案審決公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication.xml
40	実用新案部分確定審決公報	JPPatentPortionAppealTrialDecisionPublication.xml
41	実用新案再審公報	JPPatentAppealTrialDecisionPublication.xml
42	意匠審決公報	JPDesignAppealTrialDecisionPublication.xml
43	意匠再審公報	JPDesignAppealTrialDecisionPublication.xml
44	商標審決公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication.xml
45	商標部分確定審決公報	JPTrademarkPortionAppealTrialDecisionPublication.xml
46	商標決定公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication.xml
47	商標部分確定決定公報	JPTrademarkPortionAppealTrialDecisionPublication.xml
48	商標再審公報	JPTrademarkAppealTrialDecisionPublication.xml

表 3-6 公報種別に対応する XSL ファイル名(3/3)

No	公報種別	XSL ファイル名
49	特許判決公報	JPPatentCourtDecisionPublication.xml
50	実用新案判決公報	JPPatentCourtDecisionPublication.xml
51	意匠判決公報	JPDesignCourtDecisionPublication.xml
52	商標判決公報	JPTrademarkCourtDecisionPublication.xml
53	訂正(審決公報)/訂正(判決公報)	JPAppealTrialDecisionPublicationCorrection.xml
54	訂正(部分確定審決公報)	JPPortionAppealTrialDecisionPublicationCorrection.xml

3.7 公報ディレクトリ〔DOCUMENT〕

公報データを記録するディレクトリ。

3.8 公報種別ディレクトリ

公報の種別を示すディレクトリ。

ディレクトリ名は公報の種別毎に異なる。公報種別とディレクトリ名の対応を表 3-8-1 に、各ディレクトリ及びファイルと公報種別との対応を表 3-8-2 に示す。記録する公報がある公報種別のみディレクトリは存在する。

表 3-8-1 公報種別とディレクトリ名との対応(1/2)

公報種別(日本語名称)		公報種別	ディレクトリ名
公開特許公報	公開特許公報	A	P_A1
	補正の掲載(公開特許公報)(注 1)	A5	P_A5
	訂正(公開特許公報)	A6	P_A6
公表特許公報	公表特許公報	A	P_P1
	国際公開後における補正の掲載(注 1)	A5	P_P5
	訂正(公表特許公報)	A6	P_P6
	訂正(国際公開後における補正の掲載)	A6	P_P7
特許公報	特許公報	B2,B1	P_B1
	訂正(特許公報)	B6	P_B6
	訂正(公告特許公報)	B6	P_B9
公開実用新案公報	訂正(公開実用新案公報)	U6	U_U6
公表実用新案公報	訂正(公表実用新案公報)	U6	U_P6
実用新案登録公報	訂正(実用新案公報)	Y6	U_Y6
	訂正(公告実用新案公報)	Y6	U_Y9
登録実用新案公報	登録実用新案公報	U	U_B1
	訂正(登録実用新案公報)	U6	U_B6
	訂正明細書等の掲載(注 2)	U7	U_B7
	訂正(訂正明細書等の掲載)	U6	U_B9
意匠公報	意匠公報	D	D_S1
	訂正(意匠公報)	D6	D_S6
協議不成立意匠出願公報	協議不成立意匠出願公報	D	D_D1
	訂正(協議不成立意匠出願公報)	D6	D_D6
公開商標公報	公開商標公報	T	T_T1
	訂正(公開商標公報)	T6	T_T6
	出願公開後における補正の掲載(公開商標公報)	T5	T_T5
公開国際商標公報	公開国際商標公報	T	TIT1
	訂正(公開国際商標公報)	T6	TIT6
	出願公開後における補正の掲載(公開国際商標公報)	T5	TIT5
商標公報	商標公報	R	T_R1
	訂正(商標公報)	R6	T_R6

表 3-8-1 公報種別とディレクトリ名との対応(2/2)

公報種別(日本語名称)		公報種別	ディレクトリ名
国際商標公報	国際商標公報	R	TIR1
	訂正(国際商標公報)	R6	TIR6
商標書換登録公報	訂正(商標書換登録公報)	R7	T_R7
審決公報	特許審決公報	-	J_PC
	特許部分確定審決公報	-	J_PX
	特許決定公報	-	J_PD
	特許部分確定決定公報	-	J_PY
	特許再審公報	-	J_PR
	実用新案審決公報	-	J_UC
	実用新案部分確定審決公報	-	J_UY
	実用新案再審公報	-	J_UR
	意匠審決公報	-	J_DC
	意匠再審公報	-	J_DR
	商標審決公報	-	J_TC
	商標部分確定審決公報	-	J_TX
	商標決定公報	-	J_TD
	商標部分確定決定公報	-	J_TY
	商標再審公報	-	J_TR
	特許判決公報	-	J_CD
	実用新案判決公報	-	
	意匠判決公報	-	
	商標判決公報	-	
	訂正(審決公報)/訂正(判決公報)	-	J_CC
	訂正(部分確定審決公報)	-	

備考：“補正の掲載”は、本仕様中で“補正公報”と称することがある。

“訂正”は、本仕様中で“訂正公報”と称することがある。

“補正の掲載の訂正”の公報種別およびディレクトリ名は、訂正公報に含める。

ただし、“国際公開後における補正の掲載の訂正”は、文献番号が国際公開番号となるため、ディレクトリ名は、訂正公報に含めない。

(注 1) 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載。

(注 2) 実用新案法第 14 条の 2 の規定による訂正明細書等の掲載。

表 3-8-2 各ディレクトリ及びファイルと公報種別との対応(1/4)

章番号	ディレクトリ又はファイル	公報種別											
		公開特許公報	補正の掲載(公開特許公報(注二))	訂正(公開特許公報)	公表特許公報	国際公開後における補正の掲載(注二)	訂正(公表特許公報)	訂正(国際公開後における補正の掲載)	特許公報	訂正(特許公報)	訂正(公告特許公報)	訂正(公開実用新案公報)	訂正(公表実用新案公報)
3.1	抄録ファイル	共通											
3.2	文献リストファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.3	XML スキーマディレクトリ	共通											
3.4	XML スキーマファイル	共通											
3.5	XSL ディレクトリ	共通											
3.6	XSL ファイル	共通											
3.7	公報ディレクトリ	共通											
3.8	公報種別ディレクトリ	共通											
3.9	目次ファイル	○			○				○				
3.10	100 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.11	10 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.12	1 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.13	XML ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.14	イメージファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.15	外国語明細書ファイル	○		○									
3.16	文献番号ディレクトリ (参照ファイルディレクトリ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
3.17	100 件単位ディレクトリ (参照ファイル用)	○		○	○		○		○	○			
3.18	手続補正書ディレクトリ	○			○								
3.19	参照ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
3.20	音声ファイル												
3.21	文書型(DTD)ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.22	文書型(DTD)ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表 3-8-2 各ディレクトリ及びファイルと公報種別との対応(2/4)

章番号	ディレクトリ又はファイル	公報種別												
		訂正(公告実用新案公報)	登録実用新案公報	訂正(登録実用新案公報)	訂正明細書等の掲載	訂正(訂正明細書等の掲載)	意匠公報	訂正(意匠公報)	協議不成立意匠出願公報	訂正(協議不成立意匠出願公報)	公開商標公報	訂正(公開商標公報)	出願公開後における補正の掲載(公開商標公報)	公開国際商標公報
3.1	抄録ファイル	共通												
3.2	文献リストファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.3	XML スキーマディレクトリ	共通												
3.4	XML スキーマファイル	共通												
3.5	XSL ディレクトリ	共通												
3.6	XSL ファイル	共通												
3.7	公報ディレクトリ	共通												
3.8	公報種別ディレクトリ	共通												
3.9	目次ファイル		○				○		○		○			○
3.10	100 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.11	10 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.12	1 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.13	XML ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.14	イメージファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.15	外国語明細書ファイル													
3.16	文献番号ディレクトリ(参照ファイルディレクトリ)		○	○	○	○								
3.17	100 件単位ディレクトリ(参照ファイル用)		○	○	○	○								
3.18	手続補正書ディレクトリ		○	○	○	○								
3.19	参照ファイル													
3.20	音声ファイル										○	○	○	
3.21	文書型(DTD)ディレクトリ	○	○	○	○	○								
3.22	文書型(DTD)ファイル	○	○	○	○	○								

表 3-8-2 各ディレクトリ及びファイルと公報種別との対応(3/4)

章番号	ディレクトリ又はファイル	公報種別												
		訂正（公開国際商標公報）	出願公開後における補正の掲載（公開国際商標公報）	商標公報	訂正（商標公報）	国際商標公報	訂正（国際商標公報）	訂正（商標書換登録公報）	特許審決公報	特許部分確定審決公報	特許決定公報	特許部分確定決定公報	特許再審公報	実用新案審決公報
3.1	抄録ファイル	共通												
3.2	文献リストファイル	○	○	○	○	○	○	○						
3.3	XML スキーマディレクトリ	共通												
3.4	XML スキーマファイル	共通												
3.5	XSL ディレクトリ	共通												
3.6	XSL ファイル	共通												
3.7	公報ディレクトリ	共通												
3.8	公報種別ディレクトリ	共通												
3.9	目次ファイル			○		○			○	○	○	○	○	○
3.10	100 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.11	10 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.12	1 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.13	XML ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.14	イメージファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.15	外国語明細書ファイル													
3.16	文献番号ディレクトリ （参照ファイルディレクトリ）													
3.17	100 件単位ディレクトリ （参照ファイル用）													
3.18	手続補正書ディレクトリ													
3.19	参照ファイル													
3.20	音声ファイル	○	○	○	○	○	○	○						
3.21	文書型(DTD)ディレクトリ													
3.22	文書型(DTD)ファイル													

表 3-8-2 各ディレクトリ及びファイルと公報種別との対応(4/4)

章番号	ディレクトリ又はファイル	公報種別										
		実用新案部分確定審決公報	実用新案再審公報	意匠審決公報	意匠再審公報	商標審決公報	商標部分確定審決公報	商標決定公報	商標部分確定決定公報	商標再審公報	判決公報(特許・実用・意匠・商標)	訂正公報(審決公報・部分確定審決公報・判決公報)
3.1	抄録ファイル	共通										
3.2	文献リストファイル											
3.3	XML スキーマディレクトリ	共通										
3.4	XML スキーマファイル	共通										
3.5	XSL ディレクトリ	共通										
3.6	XSL ファイル	共通										
3.7	公報ディレクトリ	共通										
3.8	公報種別ディレクトリ	共通										
3.9	目次ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3.10	100 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.11	10 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.12	1 件単位ディレクトリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.13	XML ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.14	イメージファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.15	外国語明細書ファイル											
3.16	文献番号ディレクトリ (参照ファイルディレクトリ)											
3.17	100 件単位ディレクトリ (参照ファイル用)											
3.18	手続補正書ディレクトリ											
3.19	参照ファイル											
3.20	音声ファイル											
3.21	文書型(DTD)ディレクトリ											
3.22	文書型(DTD)ファイル											

3.9 目次ファイル[CONTENTS.csv、CONTENTS1.csv、CONTENTS2.csv]

目次データを記録するファイル。訂正公報、補正公報には存在しない。公報 1 件が 1 レコードに相当し、欠号公報のレコードも記録する。

CONTENTS.csv は図 2-8-3、図 2-8-5 の「目次ファイル」に該当する。CONTENTS1.csv は図 2-8-1 の「目次ファイル 1」に該当し、複数の国際特許分類及び出願人情報を記録する。CONTENTS2.csv は図 2-8-1 の「目次ファイル 2」に該当し、先頭の情報のみを記録する。

3.10 100 件単位ディレクトリ

公報 100 件毎に存在するディレクトリ。ディレクトリ名は、下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下 2 桁は、01 とする。なお、枝番を持つ公報種別の存在や、公報発行周期により、公報が 100 件分正確に格納されているわけではない。

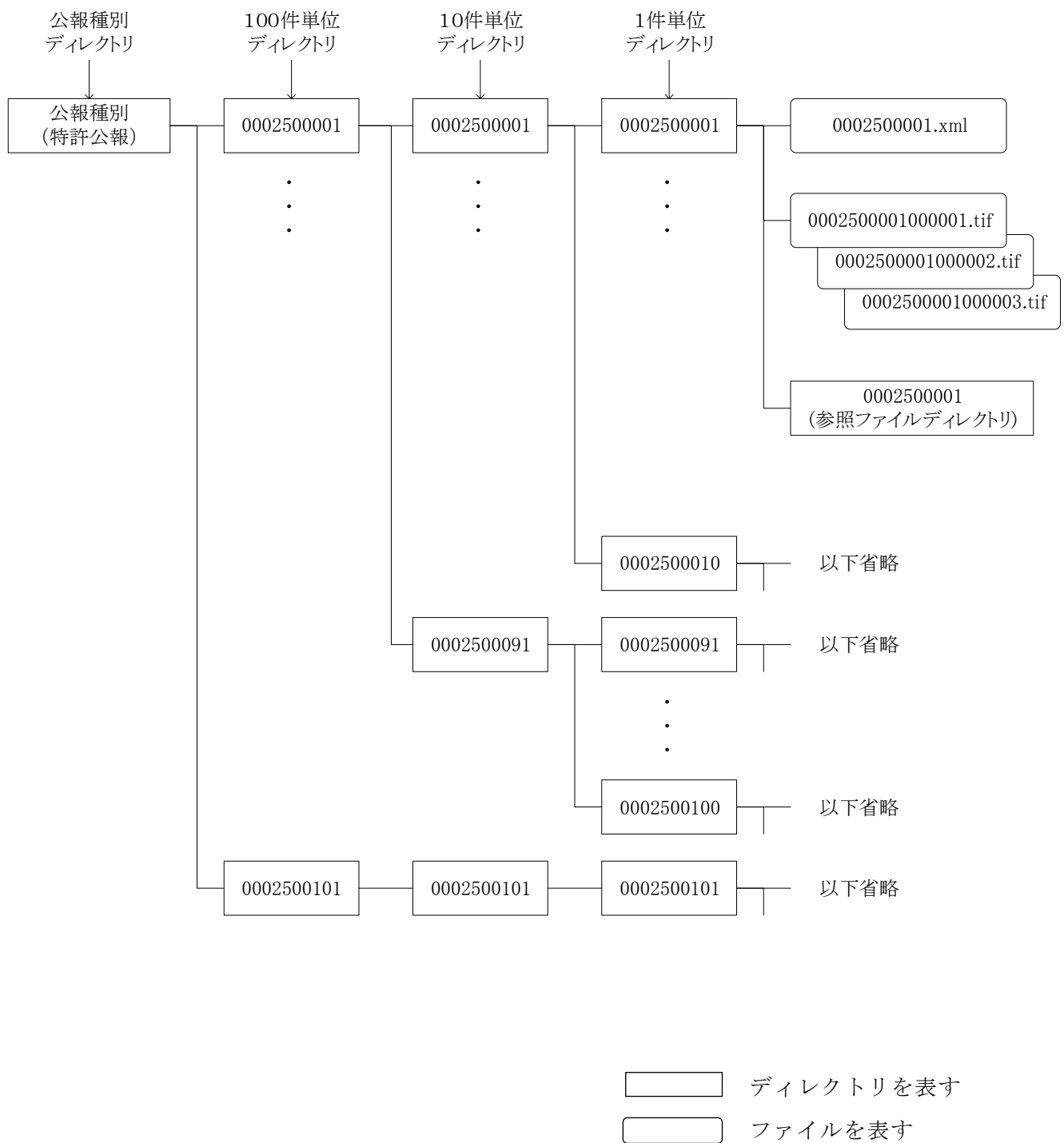
ディレクトリ名となる文献識別番号のフォーマットを、表 3-10 に示す。

表 3-10 公報種別と文献識別番号のフォーマットとの対応(ディレクトリ名)

公報種別		文献識別番号
公開公報(特許)	公開特許公報(訂正・補正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公表特許公報(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	国際公開後における補正の掲載(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
登録公報(特許)	特許公報(訂正含む)	特許番号 10 桁
登録公報(実用)	登録実用新案公報(訂正含む)	登録番号 10 桁
	訂正明細書等の掲載(訂正含む)	登録番号 10 桁
	公開実用新案公報(訂正公報)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公表実用新案公報(訂正公報)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	実用新案公報(訂正公報)	登録番号 10 桁
登録公報(意匠)	意匠公報(訂正含む)	登録番号 10 桁
	協議不成立意匠出願公報(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
公開公報(商標)	公開商標公報(訂正・補正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公開国際商標公報(訂正・補正含む)	国際登録番号 10 桁
登録公報(商標)	商標公報	登録番号 10 桁
	商標公報(訂正公報)	登録番号 10 桁 西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	国際商標公報(訂正含む)	国際登録番号 10 桁
	商標書換登録公報(訂正公報)	登録番号 10 桁
審決公報		管理番号 10 桁

(文献識別番号は、0 詰めして 10 桁を担保する。公告番号など和暦表記の文献識別番号については、西暦 4 桁＋一連番号 6 桁で表記する。)

文献識別番号 0002500001 から 0002500101 までの 101 件の特許公報が記録される場合の、100 件単位のディレクトリ、10 件単位のディレクトリ、1 件単位のディレクトリ、XML ファイル、イメージファイル、参照ファイルの関係を図 3-10-1 及び図 3-10-2 に示す。



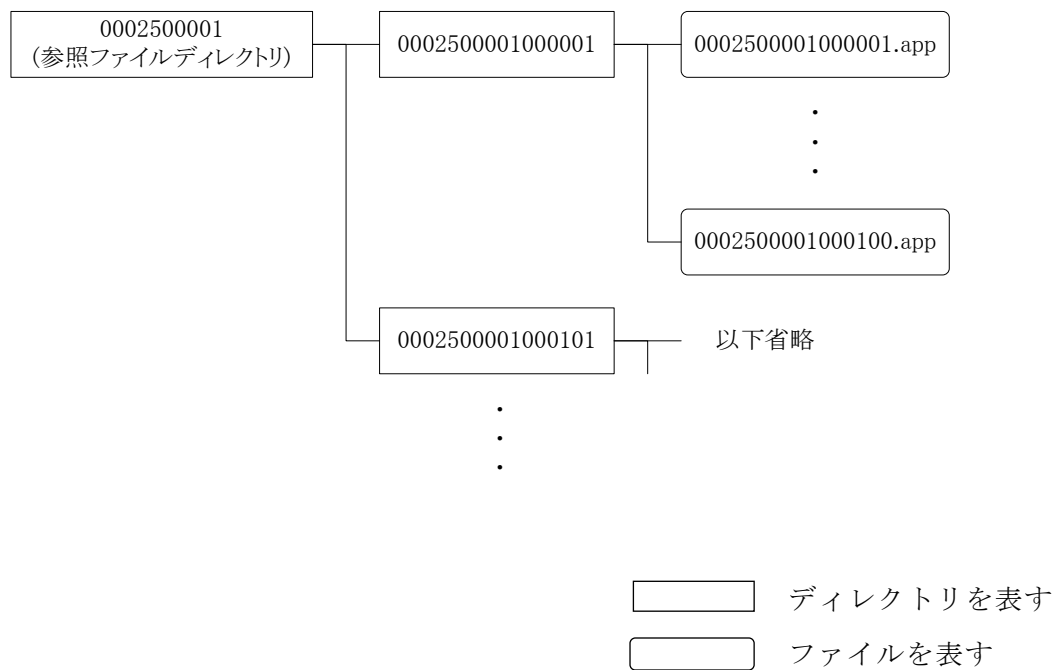


図 3-10-2 文献識別番号 0002500001 の参照ファイルの例

[例] ディレクトリ名“0002500001”の最下層には、文献識別番号 0002500001 から0002500100の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500101”の最下層には、文献識別番号 0002500101から0002500200の公報を記録する。

3.11 10 件単位ディレクトリ

公報 10 件毎に存在するディレクトリ。ディレクトリ名は、下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下 1 桁は、1 とする。なお、枝番を持つ公報種別の存在や、公報発行周期により、公報が 10 件分正確に格納されているわけではない。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の下層には、文献識別番号 0002500001 から 0002500010 の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500011”の下層には、文献識別番号 0002500011 から 0002500020 の 公報を記録する。

3.12 1 件単位ディレクトリ

公報 1 件毎に存在するディレクトリ。下位ディレクトリに存在する公報の文献識別番号の先頭 10 桁をディレクトリ名とする。欠号公報の 1 件単位ディレクトリは存在しない。なお、枝番を持つ公報種別の存在や、公報発行周期により、公報が 1 件分正確に格納されているわけではない。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の下層には、文献識別番号 0002500001 の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500011”の下層には、文献識別番号 0002500011 の 公報を記録する。

3.13 XML ファイル[nnnnnnnnnn.xml]

公報 1 件分の文字データを記録するファイル。ファイル名となる文献識別番号のフォーマットを、表 3-13-1 に示す。

表 3-13-1 公報種別と文献識別番号のフォーマットとの対応(ファイル名)

公報種別		文献識別番号
公開公報(特許)	公開特許公報(訂正・補正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公表特許公報(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	国際公開後における補正の掲載(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
登録公報(特許)	特許公報(訂正含む)	特許番号 10 桁
登録公報(実用)	登録実用新案公報(訂正含む)	登録番号 10 桁
	訂正明細書等の掲載(訂正含む)	登録番号 10 桁
	公開実用新案公報(訂正公報)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公表実用新案公報(訂正公報)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	実用新案公報(訂正公報)	登録番号 10 桁
登録公報(意匠)	意匠公報(訂正含む)	登録番号 10 桁(＋類似番号 3 桁)
	協議不成立意匠出願公報(訂正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
公開公報(商標)	公開商標公報(訂正・補正含む)	西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	公開国際商標公報(訂正・補正含む)	国際登録番号 10 桁 (＋分割番号 1 桁)
登録公報(商標)	商標公報	登録番号 10 桁 (＋分割番号 15 桁(可変長)) (＋防護番号 2 桁)
	商標公報(訂正公報)	登録番号 10 桁 (＋分割番号 15 桁(可変長)) (＋防護番号 2 桁) 西暦 4 桁＋一連番号 6 桁
	国際商標公報(訂正含む)	国際登録番号 10 桁 (＋分割番号 1 桁) (＋防護番号 2 桁)
	商標書換登録公報(訂正公報)	登録番号 10 桁
審決公報		管理番号 10 桁

(公告番号など和暦表記の文献識別番号については、西暦 4 桁＋一連番号 6 桁で表記する。)

意匠公報:

0000123456.xml (意匠登録第123456号)

0000123456_001.xml (意匠登録第123456号の類似意匠登録第1号)

類似番号用の区切り記号には、「_」(5F) を使用する。

協議不成立意匠出願公報:

2024123456.xml (意願2024-123456)

商標公報:

0000123456.xml (商標登録第123456号)

0000123456_01.xml (商標登録第123456号の防護標章登録第1号)

防護番号用の区切り記号には、「_」(5F) を使用する。

0000123456D11212.xml (商標登録第123456号の1の1の2の1の2)

0000123456D1_01.xml (商標登録第123456号の1の防護標章登録第1号)

分割番号用の区切り記号には、「D」(44) を使用する。

項目	登録番号	*	分割番号	*	防護番号	*	拡張子
文字数	10	1	最長 15(可変)	1	2	1	3
内容例	0001234567	D	1212121212121	_	01	.	xml

16桁以上の分割番号の表記は、14桁目までは分割番号をそのまま表記し、15桁目を「3,4,5,…」と変化させ、公報種別ディレクトリ内でファイル名が一意に判別できるようにする。なお、1999年4月現在で最多の分割回数は、12回である。

3桁以上の防護番号の表記は、「…98,99,A0,A1,…,A9,B0,…」と変化させることで対応する。

公開商標公報：

2005123456.xml(商願2005－123456)

公開国際商標公報の場合：

0001234567.xml((国際登録番号)1234567)

0001234567A.xml((国際登録番号)1234567A)

国際登録番号は、更新回数＋登録番号＋分割番号の組合せで表現する。

国際登録番号1234567の商標が更新された場合、国際登録番号は、

最初の登録時	1234567
1回目の更新後	R1234567
2回目の更新後	2R1234567
3回目の更新後	3R1234567
:	:

と変化していくが、ファイル名に更新回数を組み込まなくとも文献を一意に特定できるため、ファイル名に更新回数(R,2R,3R,…)は組み込まない。

国際商標公報の場合：

0001234567.xml((国際登録番号)1234567)

0001234567A.xml((国際登録番号)1234567A)

0001234567A89.xml((国際登録番号)1234567A89)

国際登録番号は、更新回数＋登録番号＋分割番号＋防護番号の組合せで表現する。

国際登録番号1234567の商標が更新された場合、国際登録番号は、

最初の登録時	1234567
1回目の更新後	R1234567
2回目の更新後	2R123456 7
3回目の更新後	3R123456 7
：	：

と変化していくが、ファイル名に更新回数を組み込まなくとも文献を一意に特定できるため、ファイル名に更新回数(R,2R,3R,…)は組み込まない。

審決公報の場合：

0001234567.xml((管理番号)1234567)

審決公報のうち、部分確定審決公報及び商標決定公報の場合、1発行内に同一審判番号を持つ文献が複数存在することがありえるため、審判番号を文献識別番号とすることができない。このため、管理番号を文献識別番号とする。

管理番号は、番号が連続するように表 3-13-2 の優先順位に従い付与する。今回発行した公報の“管理番号の最終番号＋1”を次回発行する公報の管理番号の最初の番号とする。このため、審決公報で使用する管理番号は、将来発行する公報も含めて一意となる。

表 3-13-2 審決公報の管理番号付与方法の例

公報種別			発行 件数	優先 順位	訂正 内訳	付与番号(例)
審決公報	特許	特許審決公報	1,365	2	(3)	1080002～1081366
		特許部分確定審決公報	1	1	(1)	1080001
		特許決定公報	－	4	－	－
		特許部分確定決定公報	－	3	－	－
		特許再審公報	－	5	－	－
	実用新案	実用新案審決公報	1	7	－	1081367
		実用新案部分確定審決公報	－	6	－	－
		実用新案再審公報	－	8	－	－
	意匠	意匠審決公報	33	9	－	1081368～1081400
		意匠再審公報	－	10	(1)	－
	商標	商標審決公報	248	12	－	1081402～1081648
		商標部分確定審決公報	1	11	－	1081401
		商標決定公報	1	14	(2)	1081649
		商標部分確定決定公報	－	13	－	－
		商標再審公報	－	15	－	－
	判決公報		55	16	－	1081650～1081704
	審決訂正公報		7			1081705～1081711 (特許部分確定審決訂正公報 1081705) (特許審決訂正公報 1081706～1081708) (意匠再審訂正公報 1081709) (商標決定訂正公報 1081710～1081711)

※ 前回の審決公報発行時の管理番号の最終番号を 1080000 とした。

※ 訂正内訳には、審決訂正公報の件数の内訳を記した。

- 特許部分確定審決訂正公報 1件
- 特許審決訂正公報 3件
- 意匠再審訂正公報 1件
- 商標決定訂正公報 2件

審決訂正公報内での番号付けは、表 3-13-2 の優先順位に従い、訂正の元となった公報種別毎にまとめて番号を振ることとする。

3.14 イメージファイル[nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn.tif 又は nnnnnnnnnnnnnnnnnnn.jpg]

イメージデータを記録するファイル。公報 1 件に対して 0～複数存在する。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.13 参照)と一致する。“nnnnnnnn”は 000001 からの 1 件単位ディレクトリ内における通番を表す。

3.15 外国語明細書ファイル[nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn.pdf]

公報に関連する外国語明細書のファイル。公開特許公報の場合のみ存在する。外国語明細書のファイルの内、PDF ファイルのみを対象とする。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.10 参照)と一致する。“nnnnnnnn”は 000001 からの 1 件単位ディレクトリ内における通番を表す。

3.16 文献番号ディレクトリ(参照ファイルディレクトリ)[nnnnnnnnnnnn]

公報に関連する参照ファイルが存在するディレクトリ。ディレクトリ名の“nnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.10 参照)と一致する。

3.17 100 件単位ディレクトリ(参照ファイル用)[nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn]

公報に関連する参照ファイルが 100 件毎に存在するディレクトリ。ディレクトリ名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.10 参照)と一致する。“nnnnnnnn”は 000001 からの通番を表す。

[例] ディレクトリ名“0002500001000001”の下層には、ファイル名 0002500001000001 から 00025000010000100 の参照ファイルを記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500001000101”の下層には、ファイル名 0002500001000101 から 0002500001000200 の参照ファイルを記録する。

3.18 手続補正書ディレクトリ[AMENnnnnnn]

手続補正書を示すディレクトリ。ディレクトリ名の内“nnnnnn”は、5 桁の数字とする。

3.19 参照ファイル[nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn.app(又は pdf,xml,tif,jpg)]

XML ファイルからリンクが貼られている塩基配列又はアミノ酸配列表等のデータを記録するファイルの総称。公報 1 件に対して 0～複数存在する。ファイル名の内“nnnnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.10 参照)と一致する。“nnnnnnnnnn”は 000001 からの参照ファイルディレクトリ配下の 100 件単位ディレクトリ内における通番を表す。手続補正書ディレクトリ内の参照ファイルの場合、“nnnnnnnnnn”は 000001 からの 100 件単位ディレクトリ内における通番を表す。

3.20 音声ファイル[nnnnnnnnnnnn.mp3]

公報 1 件分の音声データを記録するファイル。ファイル名の内“nnnnnnnnnnnn”は文献識別番号(3.13 参照)と一致する。

3.21 文書型(DTD)ディレクトリ[DTD]

文書型定義(DTD)ファイルを記録するディレクトリ。

3.22 文書型(DTD)ファイル[xxxxxxxxxx.dtd]

『TR X 0008-1999 XML1.0』に準拠した、文書型定義(DTD)を記録するファイル。公報種

別毎に必要となる DTD ファイルについては表 3-22 を参照。

表 3-22 公報種別と DTD ファイル、XSL ファイルとの関係

NO	公報種別	DTD	XSL
1	特許及び実用の全公報種別	wipo.ent mathml2.dtd soextblx.dtd sequence-list.dtd ST26SequenceListing_V1_3.dtd	commonJS.js comP.xsl jptrdParagraph.xsl sequence-list.xsl translater.js

※.js は javaScript ファイルを示す。

4. ファイル形式

公報内のファイルは、テキストファイル形式又はバイナリファイル形式のいずれかのファイル形式とする。

4.1 テキストファイル形式

ファイル内のデータを、『5. 文字コード』で定めるコードデータだけで構成するファイル形式をいう。抄録ファイル、文献リストファイル、目次ファイル、XML ファイル、XSL ファイル、XML スキーマファイル、参照ファイルは、テキストファイル形式である。

4.2 バイナリファイル形式

ファイル内のデータを、『5. 文字コード』で定めるコードデータと、バイナリデータで構成するファイル形式をいう。バイナリデータの記録順序は、最下位バイト先頭形式とする。すなわち、16ビット数の数値(wxyz)₁₆は2バイト欄に(yz)(wx)と記録し、32ビット数の数値(stuvwxyz)₁₆は4バイト欄に(yz)(wx)(uv)(st)と記録する。イメージファイル、外国語明細書ファイル、音声ファイルは、バイナリファイル形式である。

[例]

- 10進数 4660((1234)₁₆)は、(34)(12)と記録する。
- 10進数 305419896((12345678)₁₆)は、(78)(56)(34)(12)と記録する。

(注)参照ファイルに関しては、テキストファイル形式、バイナリファイル形式の両方の形式が存在する。

5. 文字コード

5.1 文字コード

図形文字は、8 単位コード系とする。

(1)文字セット

① 1 バイトコード

『JIS X 0201-1976 7 ビット及び 8 ビットの情報交換用符号化文字集合』を使用する。

② マルチバイトコード

『JIS X 0208-1997 7 ビット及び 8 ビットの 2 バイト情報交換用符号化漢字集合』を使用する。

(注 1)マルチバイトコードの間隔(スペース)は用いず、1 バイトコードの間隔(スペース)を使用する。

(注 2)外字は使用しない。外字が使用された部分に対しては、置き換え文字が使用される。

置き換え文字以外は黒ベタ(■)となる。置き換え文字は、“▲”と“▼”の間に置き換える文字を置くことにより表現する。

表 5-1-1 文字コード

名 称	記 号	符号化表現
黒ベタ	■	(E296A0) ₁₆
置き換え文字開始	▲	(E296B2) ₁₆
置き換え文字終了	▼	(E296BC) ₁₆

③ 例外的に使用する文字

マルチバイトコードのうち、以下に示す文字、および、ラテン文字は(1)②の文字セットの範囲外となるが例外的に使用する。

表 5-1-2 例外的に使用する文字

名 称	記 号	符号化表現
審決・判決分類の補助分類 審決取消	㊟	(E38B98) ₁₆
審決・判決分類の補助分類 審決取消の上告	㊿	(E38BA1) ₁₆

(2)エンコーディング

UTF-8 形式とする。

(3)特定文字の符号化

符号化が複数想定される以下の文字について、公報では UTF-8 列に示すとおり符号化する。

表 5-1-3 文字と UTF-8 による符号化の対応

文字	符号化表現			Unicode	
	Shift_JIS	EUC-JP	UTF-8	コードポイント	名称
—	(815C) ₁₆	(A1BD) ₁₆	(E28095) ₁₆	U+2015	HORIZONTAL BAR
¢	(8191) ₁₆	(A1F1) ₁₆	(EFBFA0) ₁₆	U+FFE0	FULLWIDTH CENT SIGN
£	(8192) ₁₆	(A1F2) ₁₆	(EFBFA1) ₁₆	U+FFE1	FULLWIDTH POUND SIGN
¬	(81CA) ₁₆	(A2CC) ₁₆	(EFBFA2) ₁₆	U+FFE2	FULLWIDTH NOT SIGN
～	(8160) ₁₆	(A1C1) ₁₆	(E288A5) ₁₆	U+FF5E	FULLWIDTH TILDE
//	(8161) ₁₆	(A1C2) ₁₆	(EFBD9E) ₁₆	U+2225	PARALLEL TO
—	(817C) ₁₆	(A1DD) ₁₆	(EFBC8D) ₁₆	U+FF0D	FULLWIDTH HYPHEN-MINUS
↲	(815F) ₁₆	(A1C0) ₁₆	(EFBCBC) ₁₆	U+FF3C	FULLWIDTH REVERSE SOLIDUS
¥	(5C) ₁₆	(5C) ₁₆	(5C) ₁₆	U+005C	REVERSE SOLIDUS
˜	(7E) ₁₆	(7E) ₁₆	(7E) ₁₆	U+007E	TILDE

(4)特定文字の変換

以下に示す文字を表現するために「入力された Unicode」に示す文字が使用された場合、「公報に掲載する Unicode」に示す文字に置換して公報に掲載する。

表 5-1-4 特定文字の変換対応関係

文字	入力された Unicode			公報に掲載する Unicode		
	符号化表現	コードポイント	名称	符号化表現	コードポイント	名称
—	(E28094) ₁₆	U+2014	EM DASH	(E28095) ₁₆	U+2015	HORIZONTAL BAR
¢	(C2A2) ₁₆	U+00A2	CENT SIGN	(EFBFA0) ₁₆	U+FFE0	FULLWIDTH CENT SIGN
£	(C2A3) ₁₆	U+00A3	POUND SIGN	(EFBFA1) ₁₆	U+FFE1	FULLWIDTH POUND SIGN
¬	(C2AC) ₁₆	U+00AC	NOT SIGN	(EFBFA2) ₁₆	U+FFE2	FULLWIDTH NOT SIGN
～	(E3809C) ₁₆	U+301C	WAVE DASH	(E288A5) ₁₆	U+FF5E	FULLWIDTH TILDE
//	(E28096) ₁₆	U+2016	DOUBLE VERTICAL LINE	(EFBD9E) ₁₆	U+2225	PARALLEL TO
—	(E28892) ₁₆	U+2212	MINUS SIGN	(EFBC8D) ₁₆	U+FF0D	FULLWIDTH HYPHEN-MINUS
↲	(5C) ₁₆	U+005C	REVERSE SOLIDUS	(EFBCBC) ₁₆	U+FF3C	FULLWIDTH REVERSE SOLIDUS
¥	(C2A5) ₁₆	U+00A5	YEN SIGN	(5C) ₁₆	U+005C	REVERSE SOLIDUS
˜	(E280BE) ₁₆	U+203E	OVERLINE	(7E) ₁₆	U+007E	TILDE

※符号化表現は UTF-8 によるもの。

5.2 制御文字コード

復帰(CR)、改行(LF)、TAB(HT)を用いる。

表 5-2-1 制御文字コード

名 称	記 号	符号化表現
復帰	CR	(0D) ₁₆
改行	LF	(0A) ₁₆
TAB	HT	(09) ₁₆

(注 3) TAB は参照ファイルにのみ使用する。

5.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて

XML規格では、半角スペース (20)₁₆、タブ (09)₁₆、LF (0A)₁₆、CR (0D)₁₆の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データのXMLでは、空白を半角スペース、CR+LFだけに限定し、挿入可能位置も下記の場所のみとする。

(1)XMLのセパレータとして認識される位置

(セパレータとは、タグ名と属性名の区切りなどに使用されるものの総称)

(2)開始タグの直前直後

(3)終了タグの直前直後

(4)空エレメントタグの直前直後

5.4 実体参照

XMLファイルでは、以下の3つの文字は文字実体参照で記載される。表5-4-1に文字に対応する実体参照文字を示す。

表5-4-1 全ての公報のXMLファイルに現れる文字実体集合

文字	実体参照文字
&	&
<	<
>	>

5.5 ラテン文字

公開国際商標公報、公開国際商標補正公報、公開国際商標訂正公報、国際商標公報、国際商標訂正公報、商標審決公報、商標部分確定審決公報、商標決定公報、商標部分確定決定公報、商標再審公報、商標判決公報、審決訂正公報(国際商標登録出願に係る訂正公報)については、国際登録簿の情報として、文字コードISO-8859-1(Latin1)に含まれる文字を掲載する必要がある。(国際標準ISO-8859-1で定められたラテン文字1と呼ばれる8ビットコードの10行目から15行目に定められた96文字の文字セットに含まれる。)

表5-5-1に公報で利用するラテン文字を示す。

表5-5-1 公報で利用するラテン文字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
00a0		ı	ç	Ł	□	¥		§	¨	©	a	«	¬	–	®	–
00b0	°	±	²	³	´	μ	¶	·	¸	¹	º	»	¼	½	¾	¿
00c0	À	Á	Â	Ã	Ä	Å	Æ	Ç	È	É	Ê	Ë	Ì	Í	Î	Ï
00d0	Ð	Ñ	Ò	Ó	Ô	Õ	Ö	×	Ø	Ù	Ú	Û	Ü	Ý	Þ	ß
00e0	à	á	â	ã	ä	å	æ	ç	è	é	ê	ë	ì	í	î	ï
00f0	ð	ñ	ò	ó	ô	õ	ö	÷	ø	ù	ú	û	ü	ý	þ	ÿ